

VIII 高知自動車道交通量調査

1 概 要

●はじめに

平成22年4月より、四季ごとに休日および平日、高知自動車道【高知・南国・須崎】のIC出口付近で、午前9:00から午後3:00までの6時間、発地別交通量を調査、集計した。

2010年 春 調査

- ・休日調査 5月2日(日) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 5月12日(水) 高知IC
5月13日(木) 南国IC
5月14日(金) 須崎IC

2010年 夏 調査

- ・休日調査 8月14日(土) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 8月25日(水) 南国IC
8月26日(木) 高知IC
8月27日(金) 須崎IC

2010年 秋 調査

- ・休日調査 11月6日(土) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 10月27日(水) 高知IC
10月28日(木) 南国IC
11月1日(月) 須崎IC

2011年 冬 調査

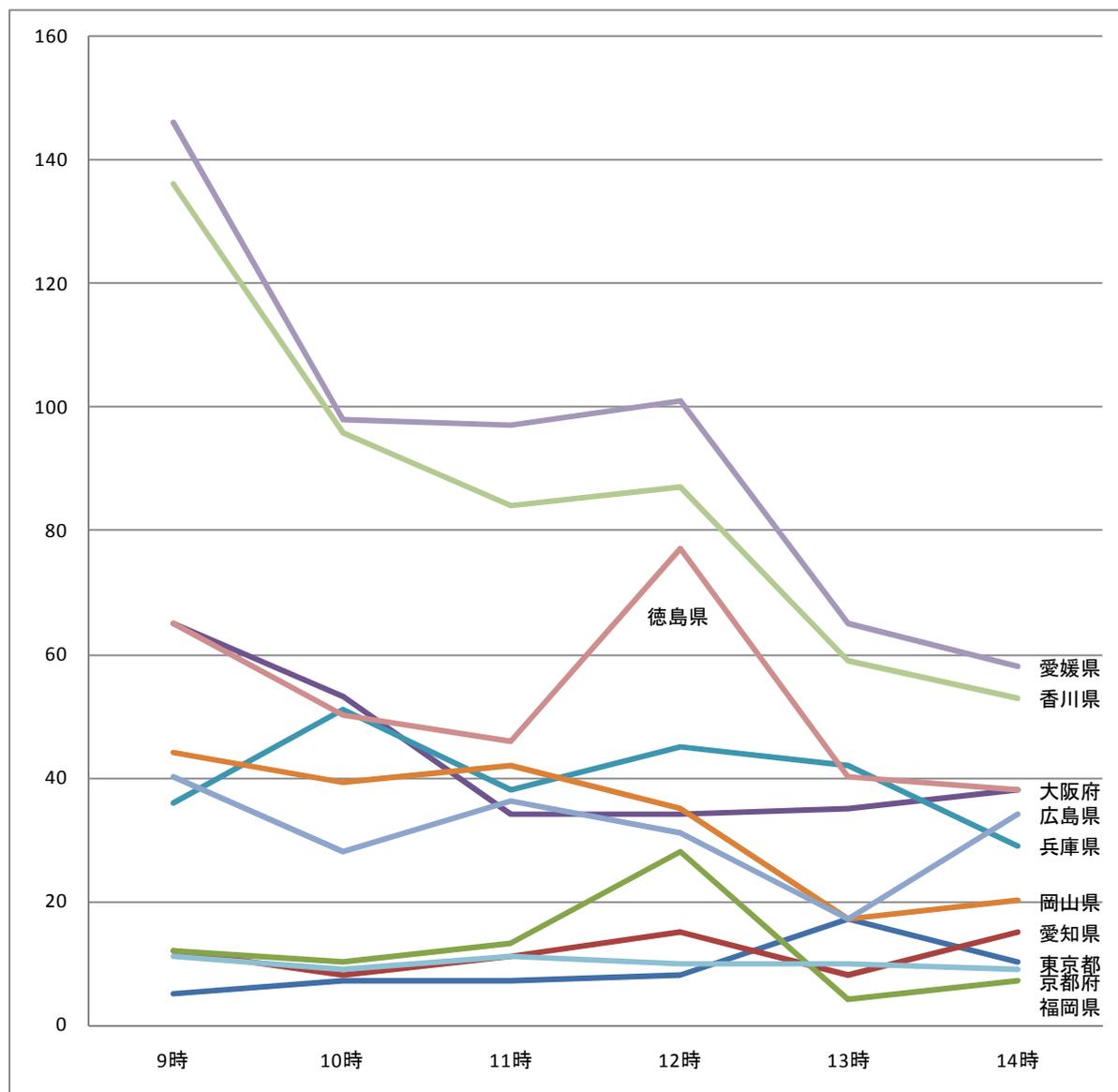
- ・休日調査 1月23日(日) 高知IC、南国IC、須崎IC
- ・平日調査 1月21日(金) 須崎IC
1月26日(水) 高知IC
1月27日(木) 南国IC

2 2010年 春 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010.5.2 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	1	1	0	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	1	1
4	宮城県	0	0	0	0	1	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	0	0	1	0	0	2
8	茨城県	0	0	1	0	1	2	4
9	栃木県	0	0	1	0	0	0	1
10	群馬県	3	1	6	4	4	2	20
11	埼玉県	0	0	2	4	8	3	17
12	千葉県	3	1	6	5	8	4	27
13	東京都	5	7	7	8	17	10	54
14	神奈川県	0	0	7	7	6	3	23
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1
16	富山県	0	0	1	1	0	1	3
17	石川県	0	0	0	0	2	1	3
18	福井県	0	0	0	0	1	0	1
19	山梨県	0	1	0	1	0	2	4
20	長野県	0	4	0	1	2	1	8
21	岐阜県	8	8	7	3	7	4	37
22	静岡県	0	0	10	1	4	4	19
23	愛知県	12	8	11	15	8	15	69
24	三重県	3	9	10	11	3	5	41
25	滋賀県	6	5	6	6	1	2	26
26	京都府	12	10	13	28	4	7	74
27	大阪府	65	53	34	34	35	38	259
28	兵庫県	36	51	38	45	42	29	241
29	奈良県	11	7	8	18	8	3	55
30	和歌山県	10	6	4	12	4	0	36
31	鳥取県	6	5	5	13	1	0	30
32	島根県	7	7	6	15	1	5	41
33	岡山県	44	39	42	35	17	20	197
34	広島県	40	28	36	31	17	34	186
35	山口県	7	9	4	17	5	2	44
36	徳島県	65	50	46	77	40	38	316
37	香川県	136	96	84	87	59	53	515
38	愛媛県	146	98	97	101	65	58	565
39	高知県	128	76	72	94	146	132	648
40	福岡県	11	9	11	10	10	9	60
41	佐賀県	0	0	0	2	0	1	3
42	長崎県	1	2	1	0	2	0	6
43	熊本県	2	1	1	0	3	7	14
44	大分県	1	3	2	2	3	3	14
45	宮崎県	2	2	1	1	2	2	10
46	鹿児島県	2	2	4	1	1	2	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		773	598	584	693	539	504	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 11 県）



高知 IC 春・休日は 9 時台にピークを迎え、12 時台にもう 1 度台数が増えている。12 時までの午前中は四国が圧倒的に多く、午後からは近畿・中国地方などからも、万遍なく訪れている。

全体（高知・南国・須崎の休日・平日合計）を通して交通量の多かった上位 11 件を比較してみると、台数が 9 時台に多く、その後減少しているのが、四国の愛媛、香川、岡山の 3 県。この結果と、動向調査などの情報から推測して、愛媛・香川・岡山から来高する方の多くは、朝早く高知入りして、日帰りをしているのではないかと考えられる。

大阪も比較的同じ傾向をみせており、広島は、9 時から減少しながらも 14 時にまた多くなっていることから、日帰り、宿泊ともに需要があると推測される。

徳島は四国 4 県の中では交通量が一番少なく、12 時にピークを迎えるなど、香川・愛媛とは違う傾向をみせている。

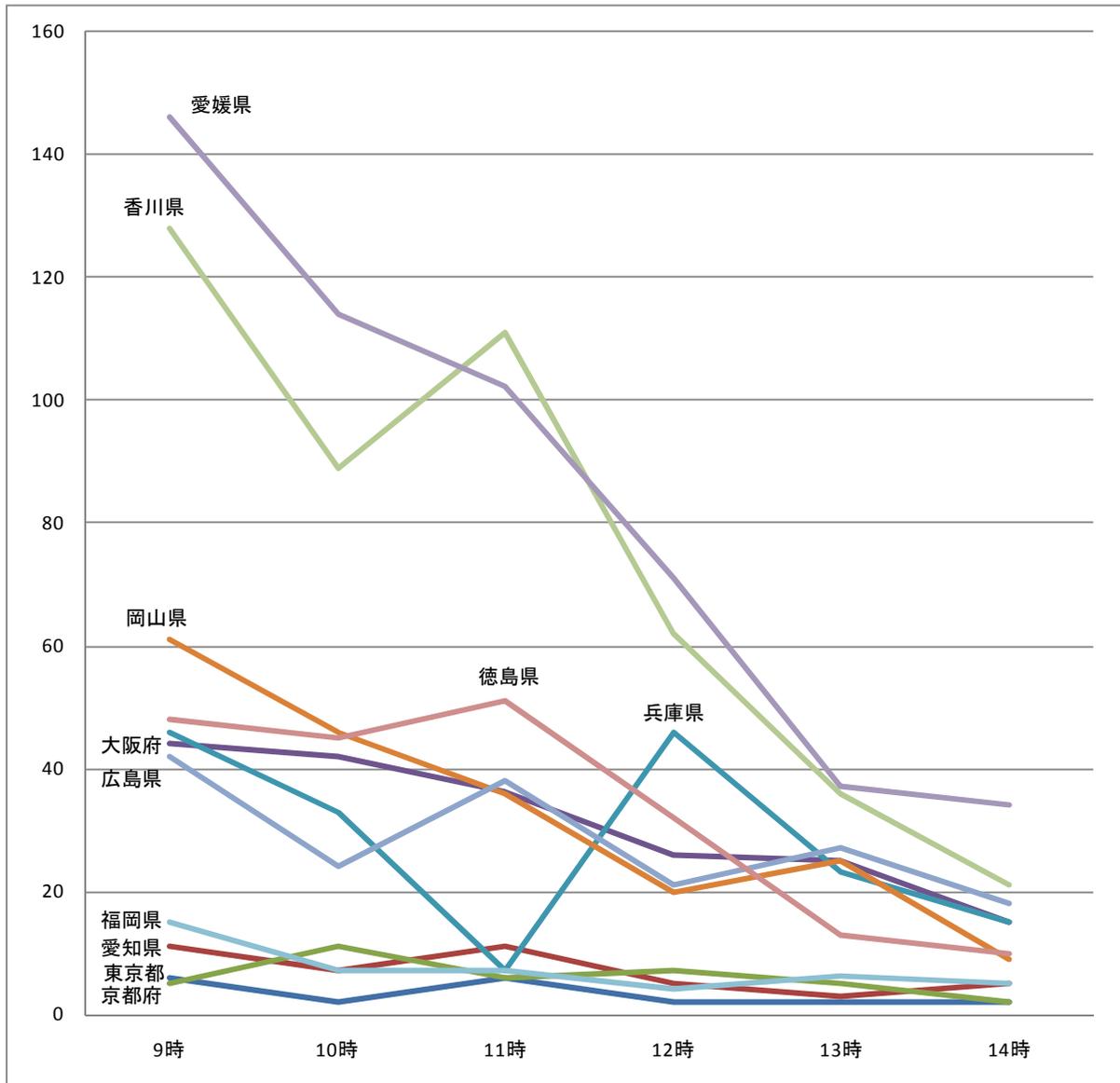
東京・愛知・兵庫・京都・福岡は、正午前後にピークを迎えており、移動距離などを考えると昼から高知入りし、観光、宿泊のパターンが多いと思われる。

各県別の合計は愛媛が 565 台、香川が 515 台、徳島が 316 台、大阪が 259 台、兵庫が 241 台、岡山 197 台、広島が 186 台。その他の結果としては、甲信・東海が 137 台、関東が 146 台、九州・沖縄は 119 台（そのうち福岡が 60 台）となっている。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010.5.2 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	1	0	0	0	0	1
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	1	1	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	1	1	0	0	0	3
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	1	1
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	1	1	0	1	2	0	5
12	千葉県	1	3	1	3	1	2	11
13	東京都	6	2	6	2	2	2	20
14	神奈川県	8	1	6	1	0	3	19
15	新潟県	1	0	1	0	0	0	2
16	富山県	0	2	1	0	0	1	4
17	石川県	1	1	0	1	0	0	3
18	福井県	2	0	1	0	0	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	1	3	3	3	0	1	11
21	岐阜県	2	2	1	2	1	0	8
22	静岡県	0	2	1	0	3	0	6
23	愛知県	11	7	11	5	3	5	42
24	三重県	0	3	1	2	0	1	7
25	滋賀県	4	4	5	1	1	1	16
26	京都府	5	11	6	7	5	2	36
27	大阪府	44	42	36	26	25	15	188
28	兵庫県	46	33	7	46	23	15	170
29	奈良県	3	3	2	5	2	2	17
30	和歌山県	2	3	5	1	3	0	14
31	鳥取県	1	2	5	3	2	1	14
32	島根県	4	4	7	6	3	1	25
33	岡山県	61	46	36	20	25	9	197
34	広島県	42	24	38	21	27	18	170
35	山口県	12	4	10	1	3	4	34
36	徳島県	48	45	51	32	13	10	199
37	香川県	128	89	111	62	36	21	447
38	愛媛県	146	114	102	71	37	34	504
39	高知県	177	146	159	155	121	139	897
40	福岡県	15	7	7	4	6	5	44
41	佐賀県	1	1	2	1	0	0	5
42	長崎県	3	0	1	1	1	1	7
43	熊本県	0	0	0	2	3	0	5
44	大分県	1	3	1	3	6	2	16
45	宮崎県	1	0	1	1	0	0	3
46	鹿児島県	1	0	1	1	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		780	611	628	490	354	298	3161

高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量 (上位 11 県)



南国 IC 春・休日は 9 時台に 780 台とピークを迎え、11 時から下降が続き、14 時台では 1 時間で 298 台と 9 時台の約 4 割になっている。午後から下降が続く傾向は、高知・須崎の他の 2 つの IC より、南国 IC が一番強くでている。

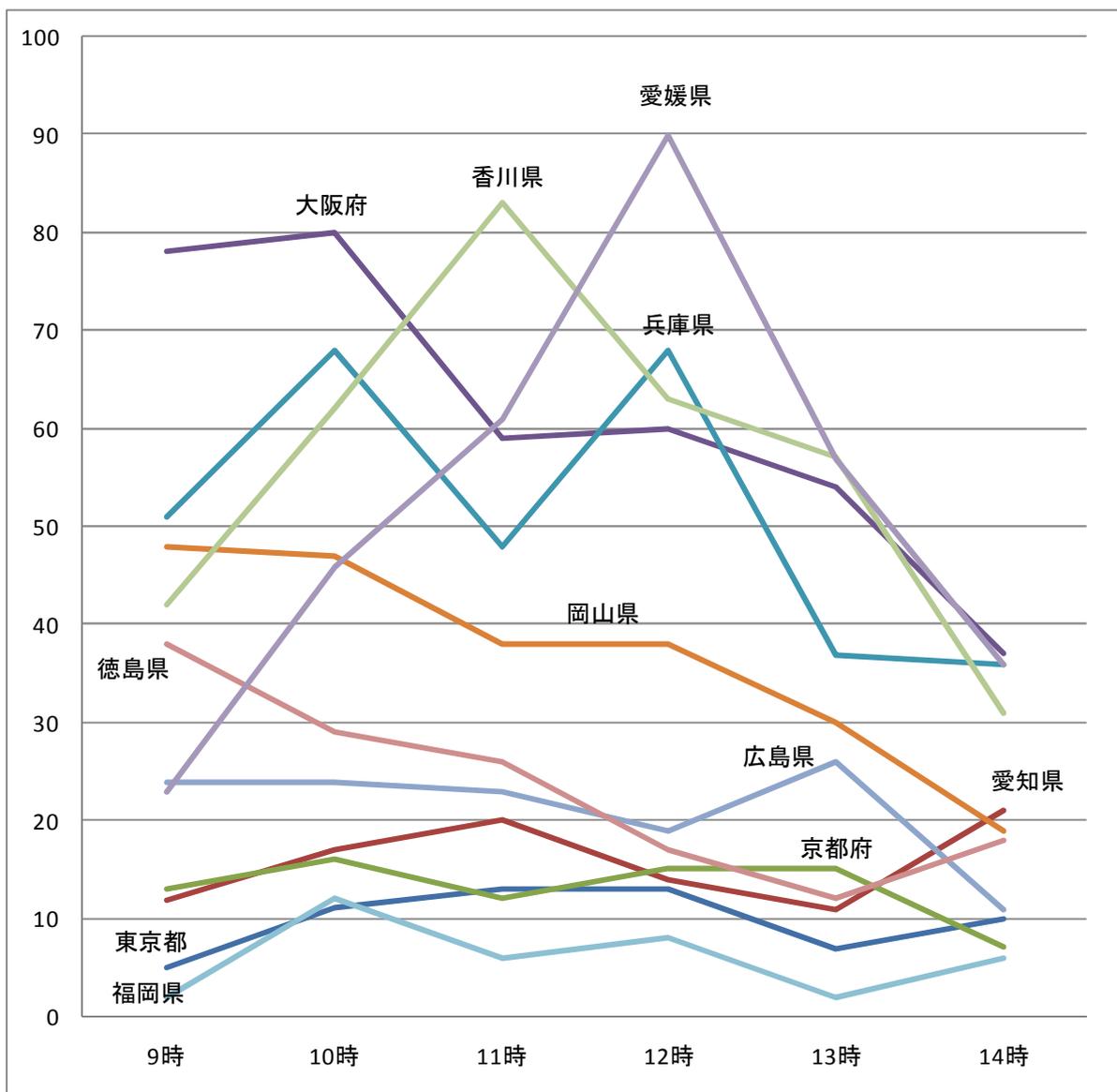
各県別の合計は当県が 897 台と 1 番多く、次いで愛媛が 504 台、香川が 447 台、徳島が 199 台、岡山が 197 台、大阪が 188 台、広島と兵庫が 170 台となっている。

ブロックで見ると、高知を除く四国 3 県が 1150 台、近畿が 448 台、中国が 440 台となった。九州・沖縄は 84 台だが、福岡が 44 台を占めている。甲信・東海は 67 台、関東が 56 台、北陸・新潟は 13 台、北海道、東北は 1 ケタという結果になった。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010.5.2 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	1	1	0	0	0	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	1	1	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	1	0	1	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	2	4	1	0	0	0	7
8	茨城県	1	0	2	0	0	2	5
9	栃木県	0	1	3	3	0	0	7
10	群馬県	0	2	0	0	0	3	5
11	埼玉県	1	3	5	7	8	2	26
12	千葉県	1	4	2	1	2	3	13
13	東京都	5	11	13	13	7	10	59
14	神奈川県	2	11	4	10	8	4	39
15	新潟県	0	0	1	1	0	0	2
16	富山県	0	2	1	0	0	0	3
17	石川県	0	0	0	0	0	2	2
18	福井県	0	1	1	3	0	0	5
19	山梨県	0	0	0	1	0	1	2
20	長野県	0	2	2	1	1	0	6
21	岐阜県	0	1	3	4	1	7	16
22	静岡県	0	4	2	2	6	5	19
23	愛知県	12	17	20	14	11	21	95
24	三重県	4	3	4	3	4	2	20
25	滋賀県	1	4	4	4	2	1	16
26	京都府	13	16	12	15	15	7	78
27	大阪府	78	80	59	60	54	37	368
28	兵庫県	51	68	48	68	37	36	308
29	奈良県	2	7	9	8	3	8	37
30	和歌山県	6	8	1	3	6	3	27
31	鳥取県	2	2	3	6	1	0	14
32	島根県	1	2	2	2	1	0	8
33	岡山県	48	47	38	38	30	19	220
34	広島県	24	24	23	19	26	11	127
35	山口県	4	2	2	2	1	3	14
36	徳島県	38	29	26	17	12	18	140
37	香川県	42	62	83	63	57	31	338
38	愛媛県	23	46	61	90	57	36	313
39	高知県	375	344	323	275	286	322	1925
40	福岡県	2	12	6	8	2	6	36
41	佐賀県	0	0	0	0	1	0	1
42	長崎県	1	1	2	2	1	3	10
43	熊本県	2	0	1	3	0	1	7
44	大分県	0	2	1	1	5	0	9
45	宮崎県	1	1	0	1	1	0	4
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		742	824	770	750	646	605	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 11 県）



須崎 IC 春・休日は 10 時台に合計が 824 台とピークを迎え、11 時から台数が下降しているが、14 時まで 600 台を維持しており、時間帯に左右されることなく利用されていることが分かる。

上位 11 県の比較グラフでも、高知 I C・南国 I C とは異なる曲線を辿っており、特に目立つのが 9 時～10 時台で、大阪、兵庫、岡山が四国 3 県より多いという結果になった。これは四万十川・足摺など県西部への観光客と推測される。また、愛媛、香川は 11 時、12 時にピークを迎えており、日帰りより宿泊がメインになっていると思われる。また 1 日を通じて愛知が 95 台、東京が 59 台と多く、移動距離があっても魅力があれば観光につながるということが分かった。

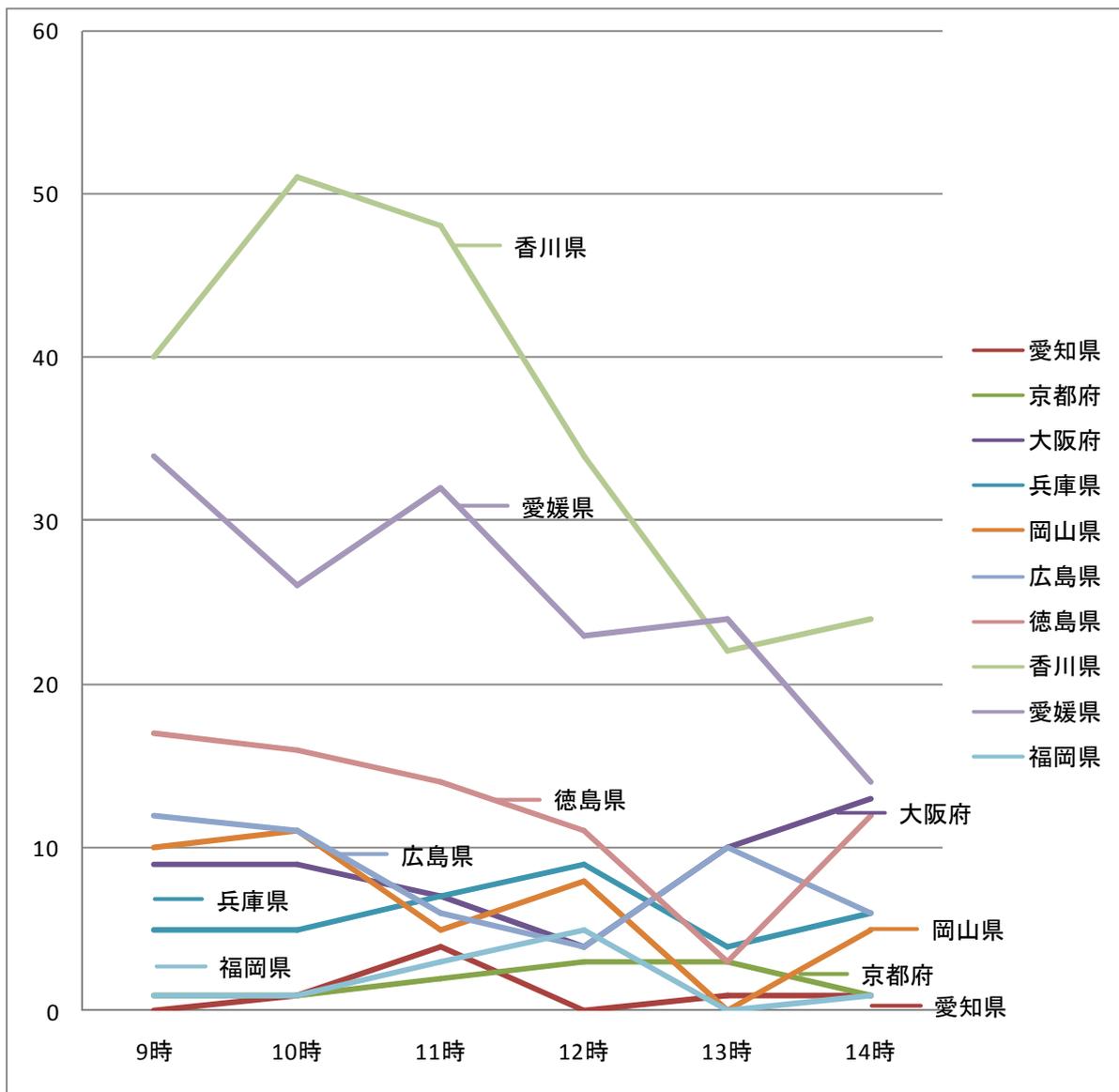
各県別の全時間帯の合計は、当県が 1925 台と圧倒的に多く、次いで大阪が 368 台、香川が 338 台、愛媛 313 台、兵庫 308 台、岡山 220 台となっている。

ブロック別の合計は近畿が 854 台、四国 3 県が 791 台、中国が 383 台、関東が 154 台となっている。甲信・東海は 138 台だが、愛知が 95 台を占め、九州・沖縄は 67 台のうち、36 台を福岡が占めた。北海道、東北、北陸からの台数は少ない結果となった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010. 5. 12 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	1	1	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	1	0	0	0	0	1
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	1	1	1	0	1	4
11	埼玉県	1	0	0	0	1	0	2
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	0	0	1	1	1	0	3
14	神奈川県	0	0	0	0	0	2	2
15	新潟県	0	1	0	0	0	0	1
16	富山県	0	0	0	0	0	1	1
17	石川県	0	0	0	0	0	1	1
18	福井県	0	0	1	0	0	1	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	1	1	0	3
21	岐阜県	0	0	0	0	0	1	1
22	静岡県	0	2	0	0	0	1	3
23	愛知県	0	1	4	0	1	1	7
24	三重県	0	1	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	1	0	0	1
26	京都府	1	1	2	3	3	1	11
27	大阪府	9	9	7	4	10	13	52
28	兵庫県	5	5	7	9	4	6	36
29	奈良県	1	0	0	0	0	1	2
30	和歌山県	0	1	0	0	2	1	4
31	鳥取県	1	1	0	2	0	0	4
32	島根県	0	1	1	0	0	0	2
33	岡山県	10	11	5	8	0	5	39
34	広島県	12	11	6	4	10	6	49
35	山口県	0	0	1	3	0	1	5
36	徳島県	17	16	14	11	3	12	73
37	香川県	40	51	48	34	22	24	219
38	愛媛県	34	26	32	23	24	14	153
39	高知県	119	126	121	112	84	129	691
40	福岡県	1	1	3	5	0	1	11
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0
43	熊本県	1	0	0	0	1	0	2
44	大分県	0	0	0	2	0	1	3
45	宮崎県	0	0	1	0	0	0	1
46	鹿児島県	0	0	1	0	3	0	4
47	沖縄県	0	1	0	0	0	0	1
合計		252	269	258	224	170	224	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 春・平日はすべての台数の合計が 1397 台で、高知 IC・休日と比べ約 38%になっている。また、そのうちの半分近い 691 台を当県が占めている。

当県以外の各県別の合計は、香川の 219 台、愛媛の 153 台と、休日と平日では愛媛と香川の台数が逆転し、香川の台数が多くなっている。その他は、徳島の 73 台、大阪の 52 台、広島の 49 台と続いた。この結果から、ビジネスを含む交流人口も四国、近畿、中国が中心になっているといえる。

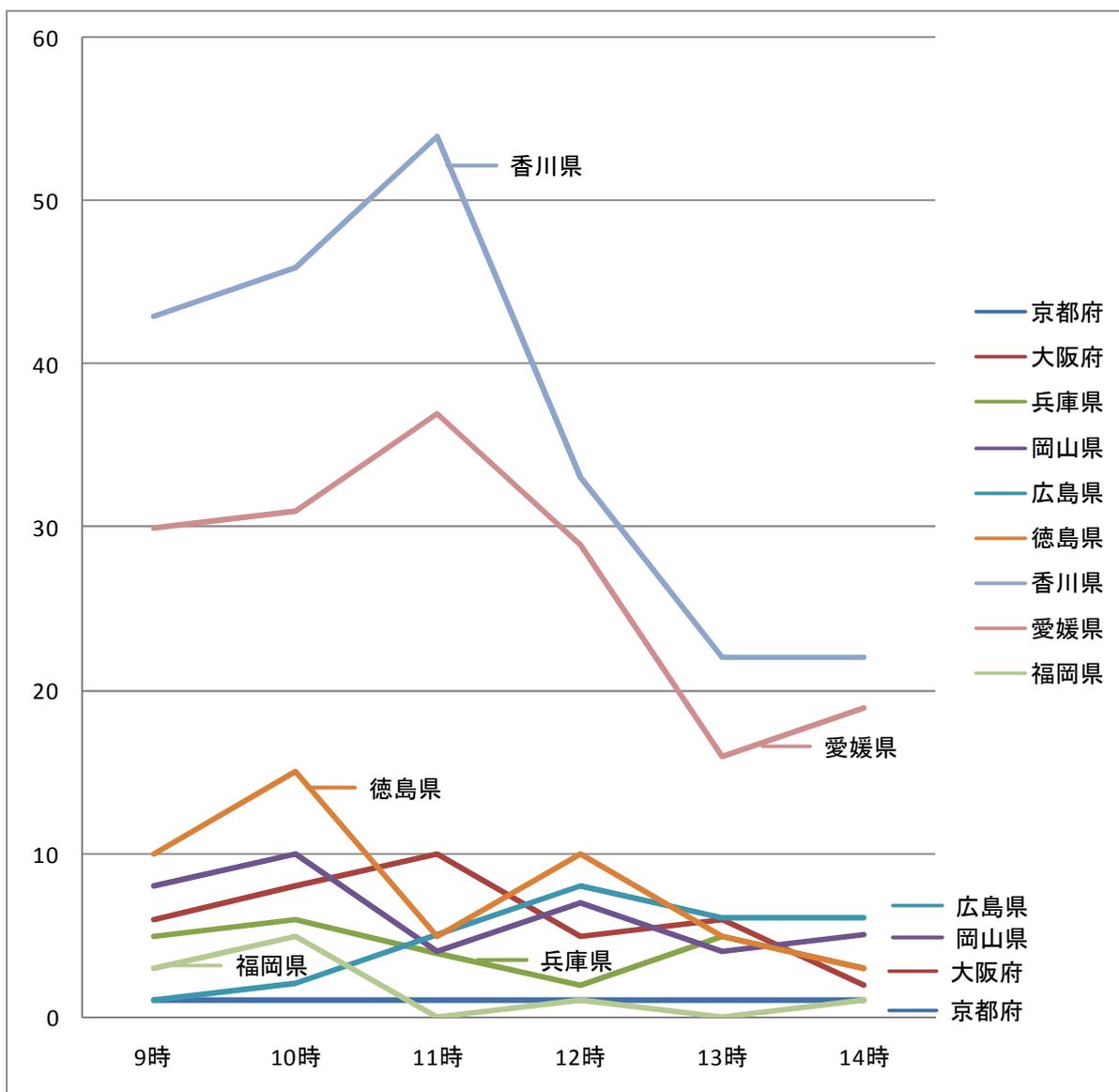
愛知県から北に位置する都道府県からの入込は 33 台あった。

福岡が 11 台、山口が 5 台、群馬、和歌山、鳥取、島根、鹿児島が 4 台で、東京は 3 台であった。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010. 5. 13 (県)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	1	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	1	0	0	0	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	1	0	2	0	0	3
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	1	1	1	0	0	0	3
14	神奈川県	0	1	2	0	1	0	4
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	1	0	1
17	石川県	0	1	0	0	1	0	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	1	0	0	0	0	1	2
21	岐阜県	1	0	0	0	0	0	1
22	静岡県	0	0	0	1	0	1	2
23	愛知県	0	2	0	2	1	0	5
24	三重県	0	0	0	0	1	0	1
25	滋賀県	1	0	0	0	0	1	2
26	京都府	1	1	1	1	1	1	6
27	大阪府	6	8	10	5	6	2	37
28	兵庫県	5	6	4	2	5	3	25
29	奈良県	1	0	0	1	0	0	2
30	和歌山県	1	0	0	1	0	0	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0
32	島根県	0	0	0	2	0	0	2
33	岡山県	8	10	4	7	4	5	38
34	広島県	1	2	5	8	6	6	28
35	山口県	0	0	0	1	0	1	2
36	徳島県	10	15	5	10	5	3	48
37	香川県	43	46	54	33	22	22	220
38	愛媛県	30	31	37	29	16	19	162
39	高知県	71	95	76	97	101	106	546
40	福岡県	3	5	0	1	0	1	10
41	佐賀県	0	0	0	1	0	0	1
42	長崎県	0	0	1	0	0	0	1
43	熊本県	0	0	1	0	0	0	1
44	大分県	1	0	1	0	0	1	3
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		186	226	202	204	171	173	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 春・平日はすべての台数の合計が 1162 件で、高知 IC と同じく、休日と比べ約 37% になっている。そのうち半分近い 546 台を当県が占めている。ピークは 10 時台で 226 台だが、時間による大きな台数の変化はなかった。これは、各都道府県の時間帯の台数の推移が全体的に午後が少なくなっているのに比べ、当県の台数が増えていることによるものである。

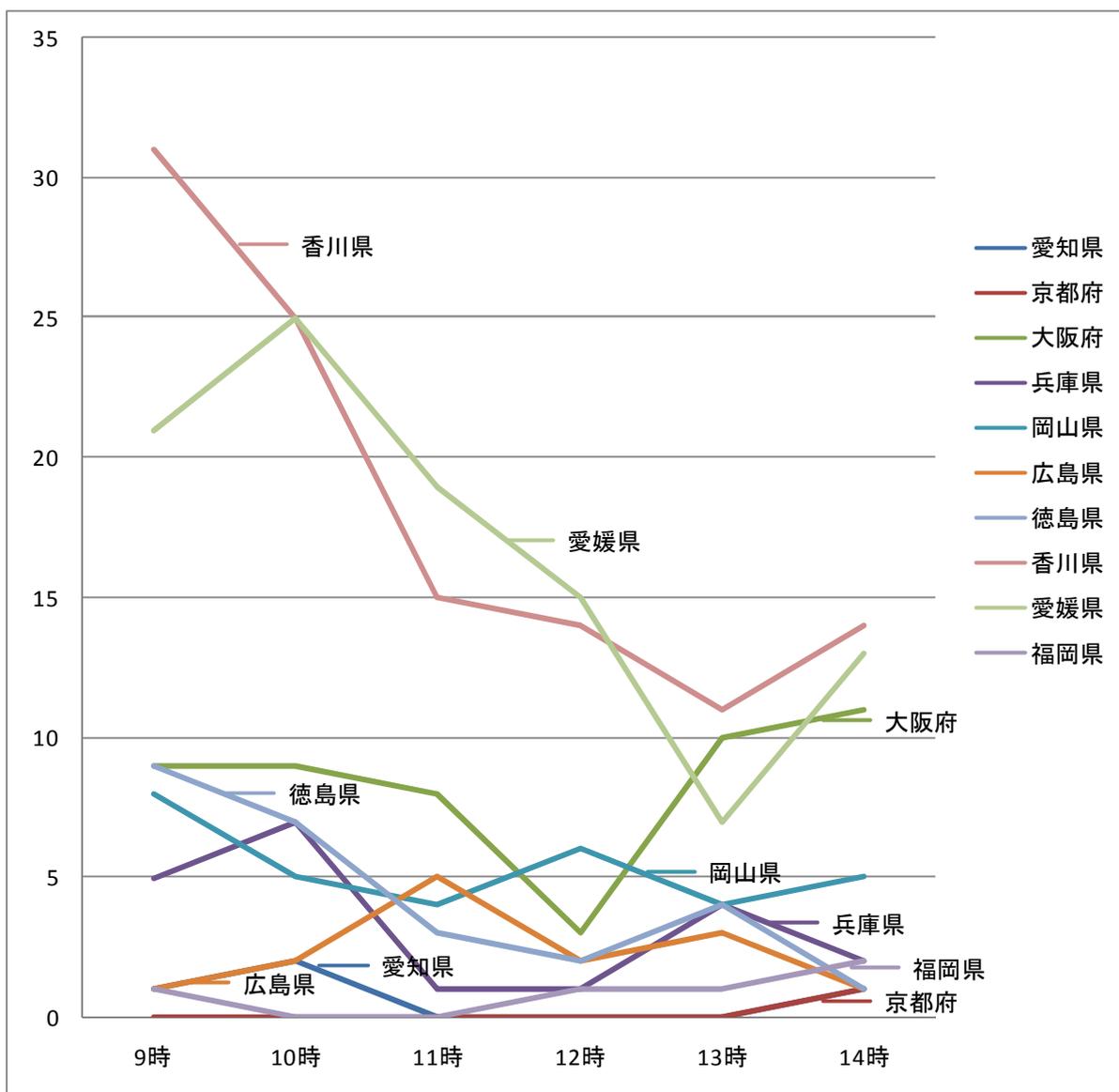
当県以外の各県別の合計は、香川 220 台、愛媛 162 台、徳島 48 台、岡山 38 台、大阪の 37 台、と続いた。この結果からも高知 IC と同様、ビジネスを含む平日の交流人口は四国、近畿、中国が中心になっているといえる。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 25 台あった。また、その他の都道府県の中では福岡が 10 台あることも、目立った。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010.5.14 (金)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	0	1	0	1
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0
13	東京都	0	1	1	0	2	1	5
14	神奈川県	0	2	1	0	0	0	3
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0
17	石川県	0	1	0	0	0	0	1
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1
21	岐阜県	1	0	1	0	0	0	2
22	静岡県	0	1	0	0	0	0	1
23	愛知県	1	2	0	0	0	1	4
24	三重県	0	1	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0
26	京都府	0	0	0	0	0	1	1
27	大阪府	9	9	8	3	10	11	50
28	兵庫県	5	7	1	1	4	2	20
29	奈良県	0	0	1	0	2	0	3
30	和歌山県	2	0	0	0	0	0	2
31	鳥取県	1	0	0	0	0	0	1
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0
33	岡山県	8	5	4	6	4	5	32
34	広島県	1	2	5	2	3	1	14
35	山口県	0	0	2	1	1	0	4
36	徳島県	9	7	3	2	4	1	26
37	香川県	31	25	15	14	11	14	110
38	愛媛県	21	25	19	15	7	13	100
39	高知県	187	225	112	154	152	153	983
40	福岡県	1	0	0	1	1	2	5
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0
42	長崎県	1	0	0	0	1	0	2
43	熊本県	1	0	0	1	0	0	2
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	1	0	0	0	0	0	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0
合計		280	313	174	200	203	205	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量 (全交通量上位 10 県)



須崎 IC 春・平日はすべての台数の合計が 1375 台で、休日と比べ約 32%となっている。そのうち 983 台が当県であり、約 71%を占めている。これはビジネスなどを中心に活用されていることが予測され、10 時台の 225 台をピークに、どの時間帯も高い水準で移行している。

当県以外の合計は、香川 110 台、愛媛の 100 台、大阪 50 台、岡山 32 台、徳島 26 台、兵庫 20 台、と続いた。この結果からも、平日は地元の方がビジネスやプライベートで活用している割合が高い道路だといえる。

愛知県から北に位置する都道府県は 18 台あった。その他では、福岡、東京が 5 台となった。

【参考】各 I C 発地別合計

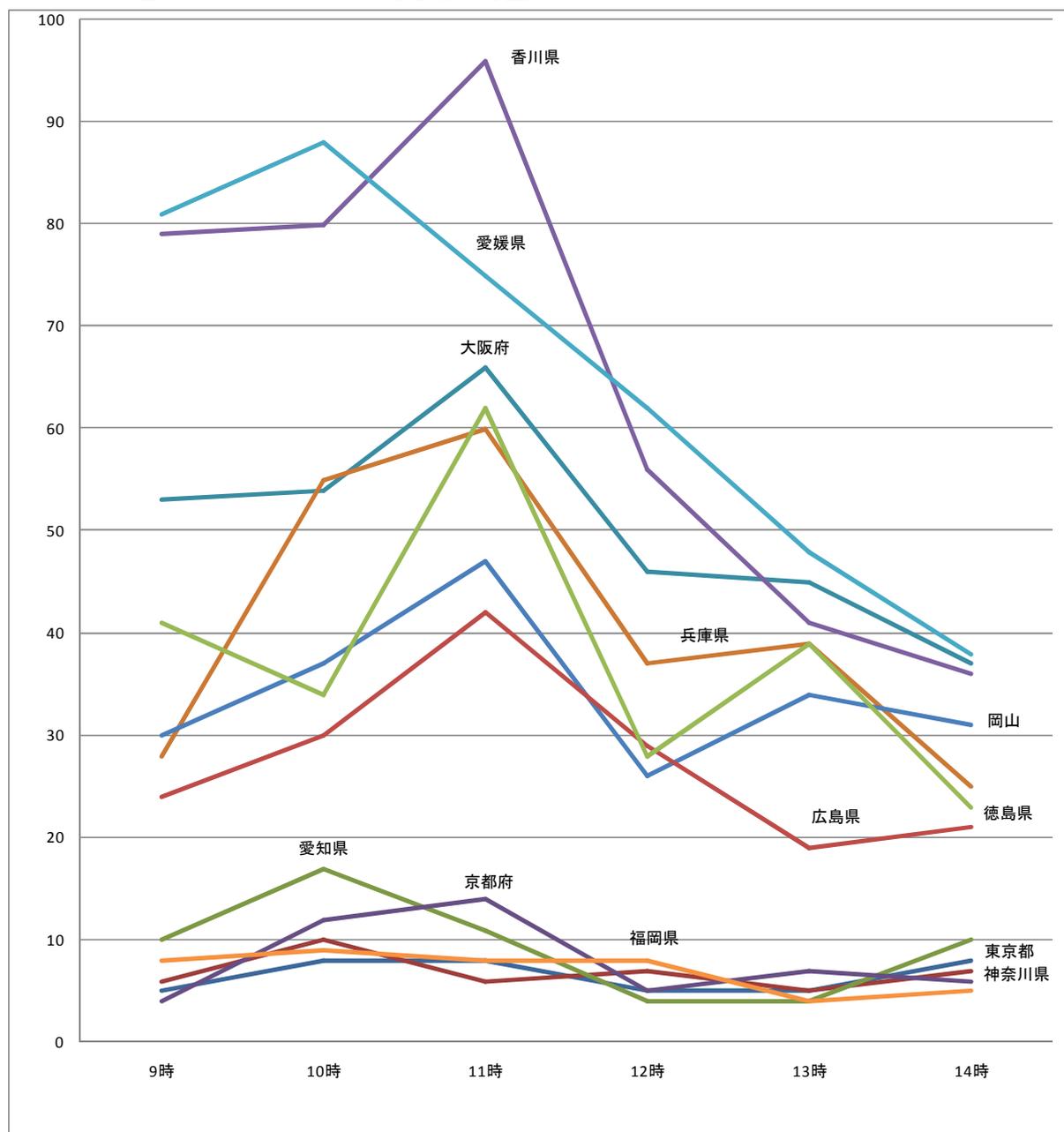
No	都道府県	南国休日	南国平日	高知休日	高知平日	須崎休日	須崎平日	合計
1	北海道	1	0	2	0	2	0	5
2	青森県	0	1	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	1	0	0	0	1
4	宮城県	2	1	2	2	2	0	9
5	秋田県	0	0	0	0	2	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	3	0	2	0	7	0	12
8	茨城県	0	0	4	1	5	0	10
9	栃木県	1	0	1	0	7	0	9
10	群馬県	0	0	20	4	5	0	29
11	埼玉県	5	3	17	2	26	1	54
12	千葉県	11	0	27	0	13	0	51
13	東京都	20	3	54	3	59	5	144
14	神奈川県	19	4	23	2	39	3	90
15	新潟県	2	0	1	1	2	0	6
16	富山県	4	1	3	1	3	0	12
17	石川県	3	2	3	1	2	1	12
18	福井県	4	0	1	2	5	0	12
19	山梨県	0	0	4	0	2	0	6
20	長野県	11	2	8	3	6	1	31
21	岐阜県	8	1	37	1	16	2	65
22	静岡県	6	2	19	3	19	1	50
23	愛知県	42	5	69	7	95	4	222
24	三重県	7	1	41	1	20	1	71
25	滋賀県	16	2	26	1	16	0	61
26	京都府	36	6	74	11	78	1	206
27	大阪府	188	37	259	52	368	50	954
28	兵庫県	170	25	241	36	308	20	800
29	奈良県	17	2	55	2	37	3	116
30	和歌山県	14	2	36	4	27	2	85
31	鳥取県	14	0	30	4	14	1	63
32	島根県	25	2	41	2	8	0	78
33	岡山県	197	38	197	39	220	32	723
34	広島県	170	28	186	49	127	14	574
35	山口県	34	2	44	5	14	4	103
36	徳島県	199	48	316	73	140	26	802
37	香川県	447	220	515	219	338	110	1849
38	愛媛県	504	162	565	153	313	100	1797
39	高知県	897	546	648	691	1925	983	5690
40	福岡県	44	10	60	11	36	5	166
41	佐賀県	5	1	3	0	1	0	10
42	長崎県	7	1	6	0	10	2	26
43	熊本県	5	1	14	2	7	2	31
44	大分県	16	3	14	3	9	0	45
45	宮崎県	3	0	10	1	4	0	18
46	鹿児島県	4	0	12	4	0	1	21
47	沖縄県	0	0	0	1	0	0	1
合計		3161	1162	3691	1397	4337	1375	15123

3 2010年 夏 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010. 8. 14 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	1	0	0	1	2	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	1	0	0	1	0	1	3	2
5	秋田県	1	0	0	0	0	0	1	0
6	山形県	0	0	0	1	0	1	2	0
7	福島県	0	0	0	0	1	0	1	2
8	茨城県	0	0	1	2	0	1	4	4
9	栃木県	0	1	1	1	0	0	3	1
10	群馬県	0	0	0	1	1	3	5	20
11	埼玉県	4	5	6	8	1	6	30	17
12	千葉県	2	6	4	6	3	2	23	27
13	東京都	5	8	8	5	5	8	39	54
14	神奈川県	6	10	6	7	5	7	41	23
15	新潟県	0	1	1	0	0	0	2	1
16	富山県	2	0	0	0	0	0	2	3
17	石川県	0	2	0	2	0	0	4	3
18	福井県	1	1	3	0	2	1	8	1
19	山梨県	1	1	0	0	1	0	3	4
20	長野県	2	0	7	1	0	0	10	8
21	岐阜県	4	3	4	2	3	2	18	37
22	静岡県	2	4	5	1	1	3	16	19
23	愛知県	10	17	11	4	4	10	56	69
24	三重県	2	4	4	4	2	4	20	41
25	滋賀県	4	5	4	2	2	2	19	26
26	京都府	4	12	14	5	7	6	48	74
27	大阪府	53	54	66	46	45	37	301	259
28	兵庫県	28	55	60	37	39	25	244	241
29	奈良県	4	9	3	6	2	7	31	55
30	和歌山県	1	2	3	4	1	2	13	36
31	鳥取県	2	4	1	3	2	1	13	30
32	島根県	2	2	0	3	1	1	9	41
33	岡山県	30	37	47	26	34	31	205	197
34	広島県	24	30	42	29	19	21	165	186
35	山口県	7	8	3	4	6	2	30	44
36	徳島県	41	34	62	28	39	23	227	316
37	香川県	79	80	96	56	41	36	388	515
38	愛媛県	81	88	75	62	48	38	392	565
39	高知県	297	357	261	270	295	321	1801	648
40	福岡県	8	9	8	8	4	5	42	60
41	佐賀県	1	3	2	1	1	1	9	3
42	長崎県	0	2	3	1	0	1	7	6
43	熊本県	1	1	2	0	1	3	8	14
44	大分県	3	3	5	2	2	3	18	14
45	宮崎県	1	1	2	1	1	2	8	10
46	鹿児島県	0	2	0	0	0	1	3	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		714	861	821	640	619	619	4274	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



高知 IC 夏・休日は 10 時台にピークを迎え、その後、下降している。6 月 28 日から始まった高速道路無料化社会実験の影響からか当県の台数が全時間帯に渡って多く、春と比べても 1153 台増加している。春は県外からの入込のピークが 9 時台だったのに比べ、夏は 11 時台にピークを迎えており、調査日が土曜日だったことから、宿泊の観光客が多かったのではと予想される。

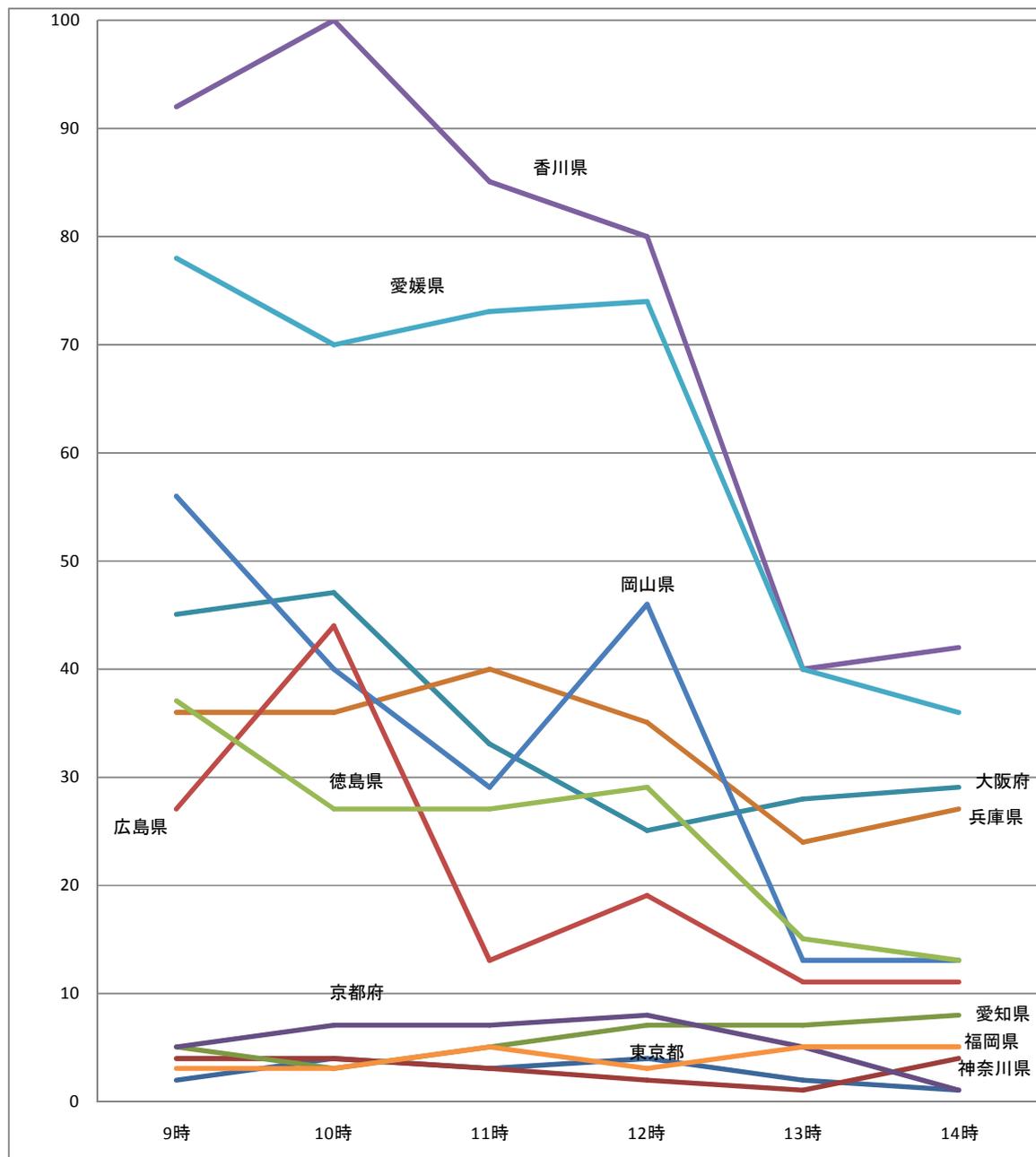
上位 12 県の比較グラフでは、11 時台に台数が最も多く、そのあと下降しているのが香川、徳島、京都、大阪、兵庫、岡山、広島です。神奈川や愛知、福岡などの遠方の県は 10 時台にピークを迎えている。また愛媛は 9 時、10 時台に台数が多い結果となった。

各県別の合計は、愛媛 392 台、香川 388 台、大阪 301 台、兵庫 244 台、徳島 227 台、岡山 205 台、広島 165 台で、春から比べて全体的に県外の台数は減少しているが、大阪と兵庫は台数が増えている。その他の地域ブロック別としては関東 145 台、甲信・東海 103 台、九州・沖縄 95 台(そのうち福岡が 42 台)となっており、北海道・東北や北陸・新潟の台数は少ないが、3 つの IC の中では高知 IC が 1 番多くなっている。関東は神奈川の台数が春より増加しているので、ブロック別の台数は春とあまり変わらない結果となった。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010. 8. 14 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	1	1	0	0	1	0	3	1
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	1	1	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	3
8	茨城県	0	0	1	0	0	1	2	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	1	1	1
10	群馬県	0	0	0	0	1	0	1	0
11	埼玉県	2	0	0	0	1	0	3	5
12	千葉県	2	2	2	4	1	2	13	11
13	東京都	2	4	3	4	2	1	16	20
14	神奈川県	4	4	3	2	1	4	18	19
15	新潟県	0	1	0	1	0	2	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	1	1	4
17	石川県	0	1	2	0	1	0	4	3
18	福井県	0	0	0	1	0	0	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	1	1	0	0	0	2	11
21	岐阜県	3	1	1	0	1	0	6	8
22	静岡県	2	2	0	0	1	1	6	6
23	愛知県	5	3	5	7	7	8	35	42
24	三重県	1	0	2	1	0	0	4	7
25	滋賀県	3	3	1	3	3	2	15	16
26	京都府	5	7	7	8	5	1	33	36
27	大阪府	45	47	33	25	28	29	207	188
28	兵庫県	36	36	40	35	24	27	198	170
29	奈良県	4	6	2	7	1	0	20	17
30	和歌山県	3	2	0	0	1	0	6	14
31	鳥取県	0	0	1	1	0	0	2	14
32	島根県	0	0	1	0	2	0	3	25
33	岡山県	56	40	29	46	13	13	197	197
34	広島県	27	44	13	19	11	11	125	170
35	山口県	2	5	8	3	5	4	27	34
36	徳島県	37	27	27	29	15	13	148	199
37	香川県	92	100	85	80	40	42	439	447
38	愛媛県	78	70	73	74	40	36	371	504
39	高知県	138	173	170	183	177	213	1054	897
40	福岡県	3	3	5	3	5	5	24	44
41	佐賀県	1	2	2	2	0	0	7	5
42	長崎県	1	1	1	0	0	2	5	7
43	熊本県	1	0	1	1	0	3	6	5
44	大分県	1	1	0	0	1	0	3	16
45	宮崎県	0	2	2	2	0	0	6	3
46	鹿児島県	0	1	1	1	0	0	3	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		555	590	523	544	388	422	3022	3161

高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



南国 IC 夏・休日は 10 時台に 590 台とピークを迎え、13 時から 400 台周辺で推移している。当県のナンバーは 1054 台で、春から比べて 157 台増加という結果となっているが、高知・須崎 IC のように大幅には増えておらず、南国 IC は高速道路無料化社会実験の影響が少なかったと考えられる。また、全体の合計は南国 IC だけが春から比べて少なくなっており、当県の台数の増加が少なかったことが要因と思われる。

各県別の合計は、香川 439 台と、これは 3 つの IC の中でも 1 番多い台数で、続いて、愛媛 371 台、大阪 207 台、兵庫 198 台、岡山 197 台、徳島 148 台、広島 125 台となっている。また、春と比べて大阪は 19 台、兵庫は 28 台増加している。

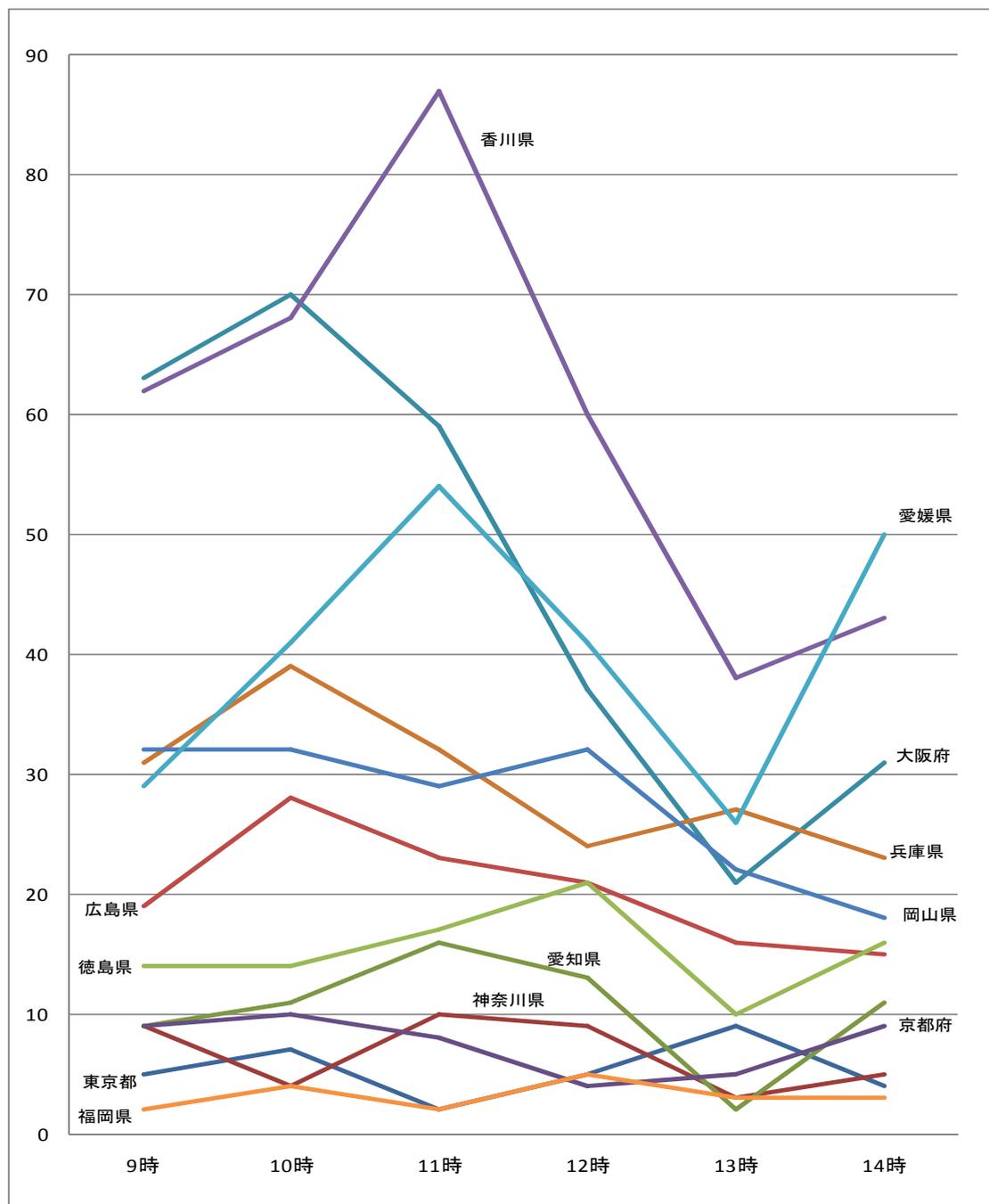
上位 12 県の比較グラフでは、香川、広島、大阪が 10 時台にピークを迎えているのに対して、愛媛、徳島、岡山は 9 時台にピークを迎えており、12 時台に少し増加した後、下降している。

ブロック別で見ると、高知を除く四国 3 県が 958 台、近畿 483 台、中国 354 台、九州・沖縄と関東が共に 54 台となった。甲信・東海は 49 台で、そのうち 35 台を愛知が占めている。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010. 8. 14 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	3	0	0	0	3	2
2	青森県	0	1	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	1	0	0	0	1	0	2	7
8	茨城県	1	1	0	0	0	1	3	5
9	栃木県	0	0	1	2	1	1	5	7
10	群馬県	1	0	0	0	1	2	4	5
11	埼玉県	2	1	1	1	2	2	9	26
12	千葉県	2	2	3	1	0	2	10	13
13	東京都	5	7	2	5	9	4	32	59
14	神奈川県	9	4	10	9	3	5	40	39
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	2
16	富山県	0	0	0	1	0	1	2	3
17	石川県	1	1	1	0	0	0	3	2
18	福井県	0	0	0	2	0	0	2	5
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	2
20	長野県	0	2	0	1	0	2	5	6
21	岐阜県	1	1	2	2	0	1	7	16
22	静岡県	2	4	1	2	2	3	14	19
23	愛知県	9	11	16	13	2	11	62	95
24	三重県	4	4	5	2	0	2	17	20
25	滋賀県	2	4	3	4	0	3	16	16
26	京都府	9	10	8	4	5	9	45	78
27	大阪府	63	70	59	37	21	31	281	368
28	兵庫県	31	39	32	24	27	23	176	308
29	奈良県	10	2	5	2	3	2	24	37
30	和歌山県	4	4	3	3	2	2	18	27
31	鳥取県	3	2	3	0	0	0	8	14
32	島根県	2	4	3	0	1	1	11	8
33	岡山県	32	32	29	32	22	18	165	220
34	広島県	19	28	23	21	16	15	122	127
35	山口県	2	4	5	0	2	3	16	14
36	徳島県	14	14	17	21	10	16	92	140
37	香川県	62	68	87	60	38	43	358	338
38	愛媛県	29	41	54	41	26	50	241	313
39	高知県	738	689	634	550	538	578	3727	1925
40	福岡県	2	4	2	5	3	3	19	36
41	佐賀県	0	0	0	0	0	1	1	1
42	長崎県	1	1	0	0	0	2	4	10
43	熊本県	1	2	1	3	2	1	10	7
44	大分県	2	0	2	3	0	2	9	9
45	宮崎県	1	3	0	1	0	1	6	4
46	鹿児島県	0	1	0	1	0	0	2	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		1065	1061	1015	853	737	841	5572	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 12 県）



須崎 IC 夏・休日は 9 時台に 1065 台とピークを迎え、11 時まで 1000 台を維持、13 時台に一旦下降しているが、14 時台にまた上昇している。全体の合計は 5572 台で、そのうち 3727 台を当県が占めている。高速道路無料化社会実験の影響で、須崎 IC を観光やビジネスといった様々な目的で利用していると思われる、春から比べても 1802 台の増加となった。県外の台数の合計は 1845 台で、春と比べて 567 台減少しており、3 つの IC の中で県外の入込が 1 番少なくなっている。

各県別の合計は、香川 358 台、大阪 281 台、愛媛 241 台、兵庫 176 台、岡山 165 台、広島 122 台、徳島 92 台という結果となった。

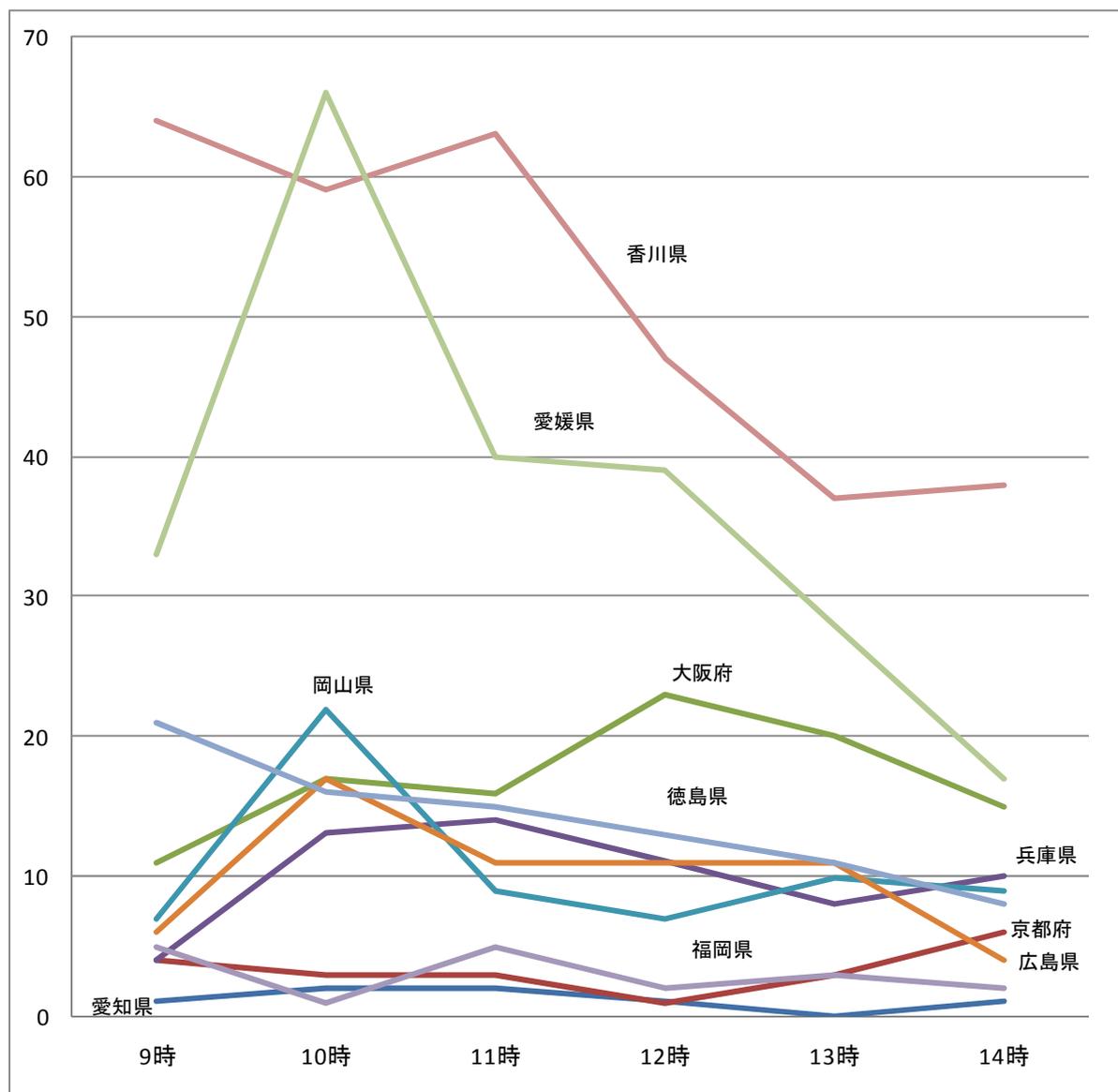
上位 12 県の比較グラフでは、四国 3 県や大阪、愛知などは 10 時から 12 時台の間に 1 度ピークを迎えたあと、13 時までで下降し、14 時台にまた 1 度上がるという傾向が見られる。

ブロック別の合計は、高知を除く四国 3 県が 691 台、近畿が 577 台、中国が 322 台、関東が 103 台、甲信・東海は 88 台(そのうち愛知が 62 台)、九州・沖縄が 51 台という結果となった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010. 8. 26 (木)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	1	0	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	1	1	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1
9	栃木県	1	1	0	0	0	0	2	0
10	群馬県	0	1	0	0	0	0	1	4
11	埼玉県	0	0	3	0	0	2	5	2
12	千葉県	0	1	3	1	0	0	5	0
13	東京都	2	1	0	0	5	0	8	3
14	神奈川県	1	0	1	2	0	1	5	2
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	1
16	富山県	0	0	0	1	0	0	1	1
17	石川県	0	1	0	1	1	0	3	1
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	3
21	岐阜県	0	0	0	1	1	0	2	1
22	静岡県	0	0	0	0	0	1	1	3
23	愛知県	1	2	2	1	0	1	7	7
24	三重県	0	0	0	0	0	1	1	1
25	滋賀県	1	0	0	0	2	2	5	1
26	京都府	4	3	3	1	3	6	20	11
27	大阪府	11	17	16	23	20	15	102	52
28	兵庫県	4	13	14	11	8	10	60	36
29	奈良県	2	0	3	2	0	3	10	2
30	和歌山県	1	1	0	1	0	1	4	4
31	鳥取県	1	0	1	0	0	0	2	4
32	島根県	0	0	1	2	0	1	4	2
33	岡山県	7	22	9	7	10	9	64	39
34	広島県	6	17	11	11	11	4	60	49
35	山口県	0	0	1	1	0	0	2	5
36	徳島県	21	16	15	13	11	8	84	73
37	香川県	64	59	63	47	37	38	308	219
38	愛媛県	33	66	40	39	28	17	223	153
39	高知県	258	288	268	268	269	299	1650	691
40	福岡県	5	1	5	2	3	2	18	11
41	佐賀県	0	0	0	0	2	0	2	0
42	長崎県	0	1	0	1	1	0	3	0
43	熊本県	0	1	0	2	0	0	3	2
44	大分県	0	1	1	0	1	0	3	3
45	宮崎県	0	0	0	0	1	0	1	1
46	鹿児島県	0	0	0	0	1	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		424	513	461	438	415	422	2673	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 夏・平日はすべての台数の合計が 2673 台で、休日と比べて約 63%となっている。春の平日と比べて 1276 台増加しており、うち当県が 959 台占めていることから、平日も高速道路無料化社会実験の影響が出ていると考えられる。

各県別の合計は、香川 308 台、愛媛 223 台、大阪 102 台、徳島 84 台で、大阪が春と比べて 50 台増加しており、平日・休日ともに徳島より台数が多い結果となっている。

上位 10 県の比較グラフでは、香川や徳島は 9 時台にピークを迎え、愛媛、岡山、広島は 10 時台にピークを迎えており、大阪は正午頃に 1 番多い結果となった。

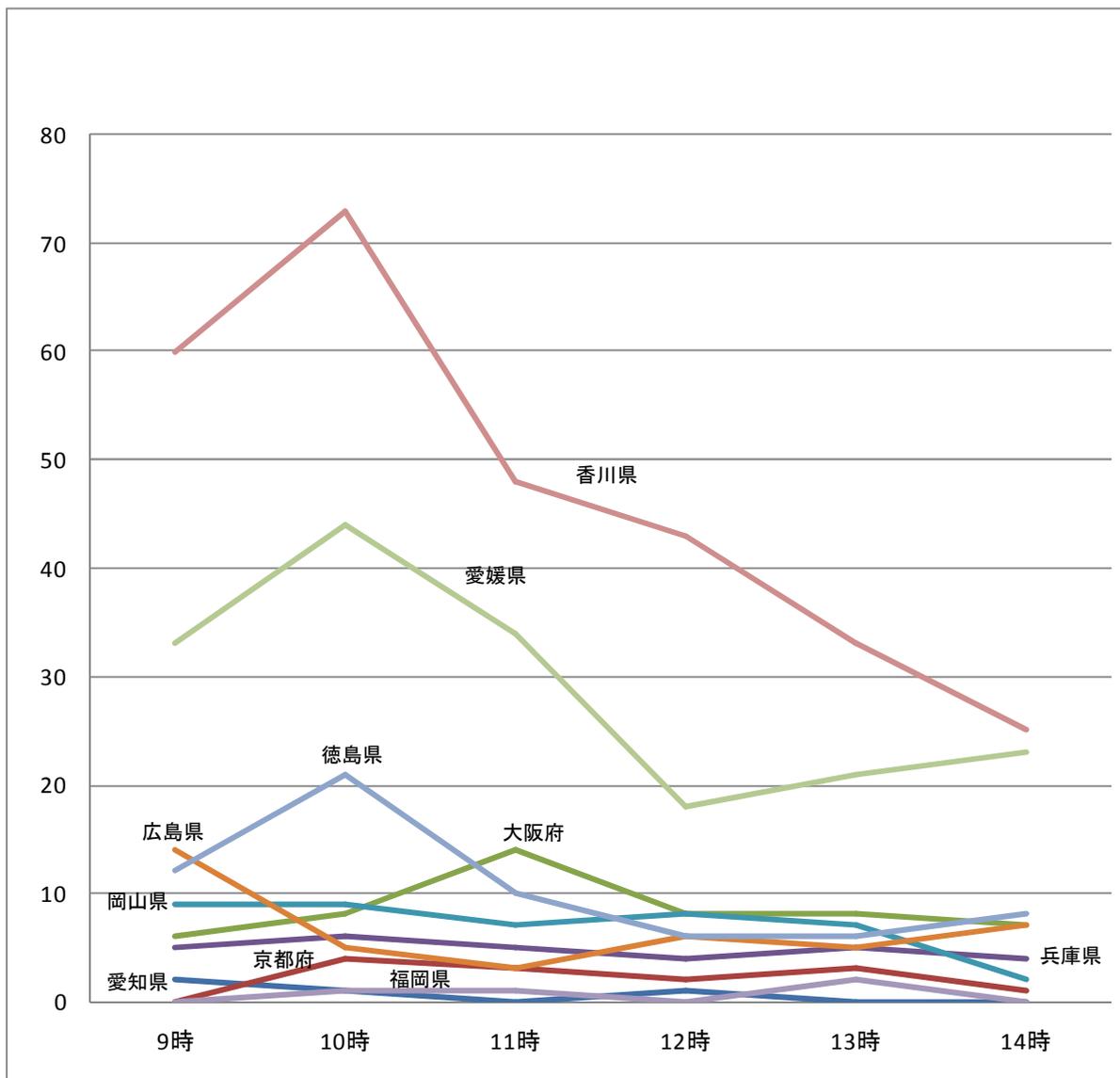
ブロック別に見ると、高知を除いた四国 3 県が 615 台で、春と比べると 170 台増加しており、その他は近畿が 202 台、中国が 132 台となっている。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 43 台あり、春と比べて 10 台増加している。福岡は 18 台で、春と比べて、7 台増加した。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010. 8. 25 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	1	0	0	0	0	0	1	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	1	0	0	1	0
9	栃木県	0	0	0	0	1	0	1	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	0	1	1	0	0	2	3
12	千葉県	2	2	0	1	0	0	5	0
13	東京都	1	2	0	0	0	0	3	3
14	神奈川県	4	1	2	0	1	0	8	4
15	新潟県	0	0	1	0	0	0	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1
17	石川県	0	0	0	0	2	0	2	2
18	福井県	0	0	0	0	1	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	1	0	1	0
20	長野県	0	0	1	0	0	2	3	2
21	岐阜県	0	1	0	1	0	0	2	1
22	静岡県	0	1	0	0	0	0	1	2
23	愛知県	2	1	0	1	0	0	4	5
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	1	1	1	3	2
26	京都府	0	4	3	2	3	1	13	6
27	大阪府	6	8	14	8	8	7	51	37
28	兵庫県	5	6	5	4	5	4	29	25
29	奈良県	0	0	0	2	0	1	3	2
30	和歌山県	0	0	0	0	2	0	2	2
31	鳥取県	0	0	0	0	1	0	1	0
32	島根県	0	0	0	0	1	0	1	2
33	岡山県	9	9	7	8	7	2	42	38
34	広島県	14	5	3	6	5	7	40	28
35	山口県	0	0	0	2	0	0	2	2
36	徳島県	12	21	10	6	6	8	63	48
37	香川県	60	73	48	43	33	25	282	220
38	愛媛県	33	44	34	18	21	23	173	162
39	高知県	113	134	127	112	112	127	725	546
40	福岡県	0	1	1	0	2	0	4	10
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1
42	長崎県	1	2	1	0	0	0	4	1
43	熊本県	0	0	0	1	0	0	1	1
44	大分県	0	0	0	0	1	0	1	3
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0
46	鹿児島県	0	0	1	0	0	0	1	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		263	315	259	218	214	208	1477	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 夏・平日はすべての台数の合計が 1477 台で、休日と比べて約 49%となっている。春の平日と比べると、315 台増加しており、そのうち当県が 179 台を占めている。全体のピークは春と同じく 10 時台で 315 台となっており、四国の全県が 10 時台にピークになっている。その後は緩やかに台数が下降していく結果となった。当県の台数は春と比べて 179 台増加しているが、高知・須崎の 2 つの IC のように大幅には増加しておらず、やはり南国 IC は他の 2 つの IC と比べて無料化社会実験の影響は少ないと考えられる。

当県以外の各県別の合計は、香川 282 台、愛媛 173 台、徳島 63 台、大阪 51 台、岡山 42 台、広島 40 台となった。

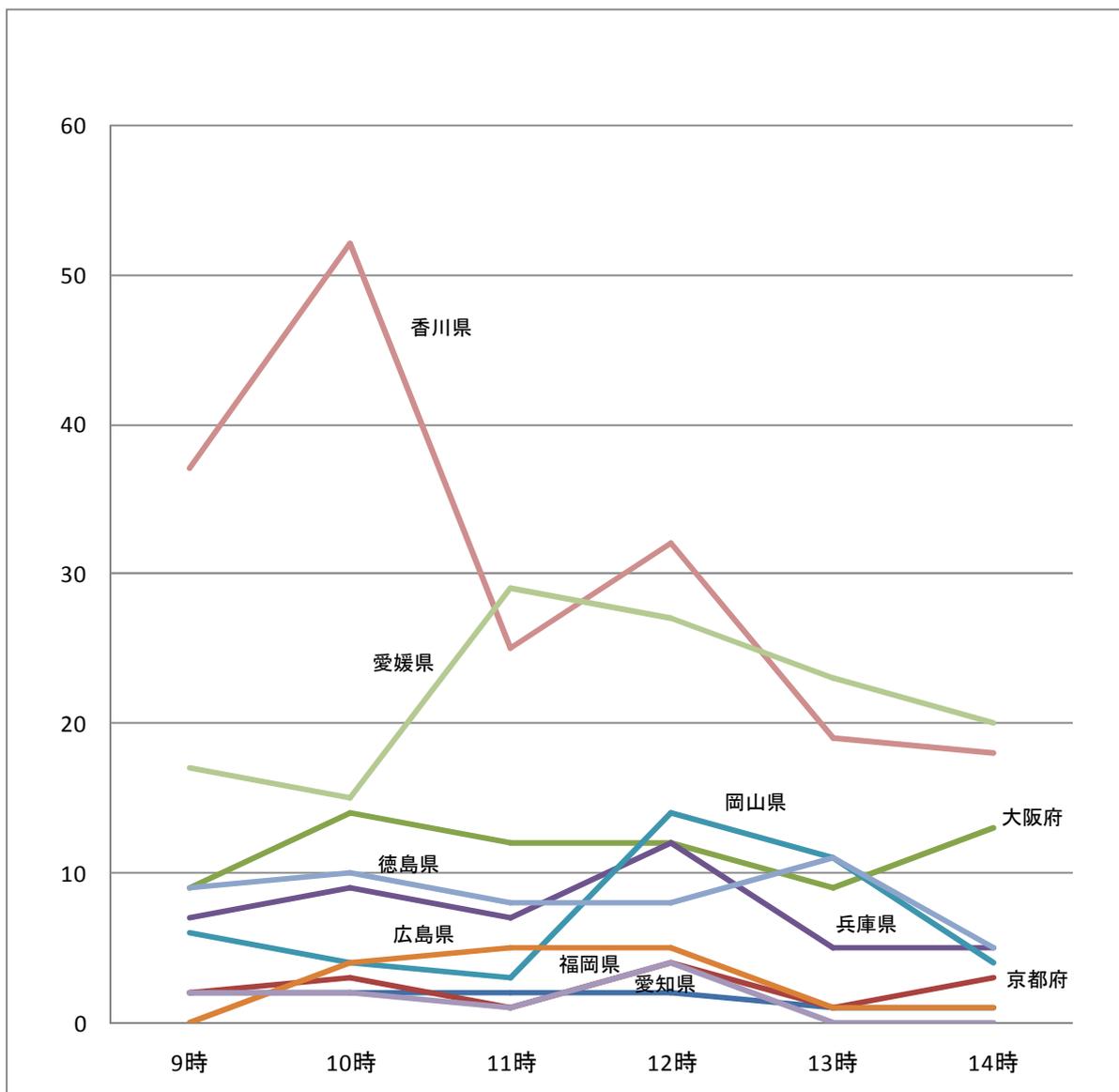
ブロック別に見ると、高知を除く四国 3 県が 518 台、近畿 101 台、中国 86 台という結果となっている。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 36 台あり、春と比べて 11 台増加している。福岡は 4 台と、少ない結果となった。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010. 8. 27 (金)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	3	0	0	0	3	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	1	1	2	1	0	1	6	1
12	千葉県	3	1	2	4	0	0	10	0
13	東京都	4	1	1	1	0	2	9	5
14	神奈川県	2	0	0	1	0	0	3	3
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1	0
16	富山県	0	1	0	0	0	0	1	0
17	石川県	0	1	0	2	0	0	3	1
18	福井県	0	0	0	1	0	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	1	1	1
21	岐阜県	1	1	0	0	0	0	2	2
22	静岡県	2	2	0	0	0	0	4	1
23	愛知県	2	2	2	2	1	1	10	4
24	三重県	0	1	0	0	1	0	2	1
25	滋賀県	2	3	0	0	0	2	7	0
26	京都府	2	3	1	4	1	3	14	1
27	大阪府	9	14	12	12	9	13	69	50
28	兵庫県	7	9	7	12	5	5	45	20
29	奈良県	2	4	0	1	0	1	8	3
30	和歌山県	0	0	0	0	0	1	1	2
31	鳥取県	1	0	0	0	1	1	3	1
32	島根県	0	0	1	0	1	1	3	0
33	岡山県	6	4	3	14	11	4	42	32
34	広島県	0	4	5	5	1	1	16	14
35	山口県	2	1	0	0	0	0	3	4
36	徳島県	9	10	8	8	11	5	51	26
37	香川県	37	52	25	32	19	18	183	110
38	愛媛県	17	15	29	27	23	20	131	100
39	高知県	414	484	465	341	373	444	2521	983
40	福岡県	2	2	1	4	0	0	9	5
41	佐賀県	0	0	0	0	1	0	1	0
42	長崎県	0	1	1	1	1	0	4	2
43	熊本県	0	2	0	0	0	0	2	2
44	大分県	1	1	1	1	0	0	4	0
45	宮崎県	0	1	1	0	0	1	3	0
46	鹿児島県	0	0	0	1	0	0	1	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		526	621	570	477	459	525	3178	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



須崎 IC 夏・平日はすべての台数の合計が 3178 台で、休日と比べ約 57%となっている。春と比べて 1803 台増加しており、うち当県が 1538 台を占めている。高知 IC と同じく、平日も無料化社会実験の影響が出ていると考えられ、当県の台数が多くなった 10 時台に須崎 IC も全体のピークを迎えており、また香川や大阪も 10 時台に多くなった。

各県別の合計は、香川 183 台、愛媛 131 台、大阪 69 台、徳島 51 台、兵庫 45 台、岡山 42 台となっており、春と比べ全体的に増加した結果になっているが、特に顕著なのが香川で、73 台増加している。

ブロック別に見ると、近畿 146 台、中国 67 台となり、愛知から北に位置する都道府県の入込は 55 台、福岡は 9 台となった。

【参考】各 I C 発地別合計

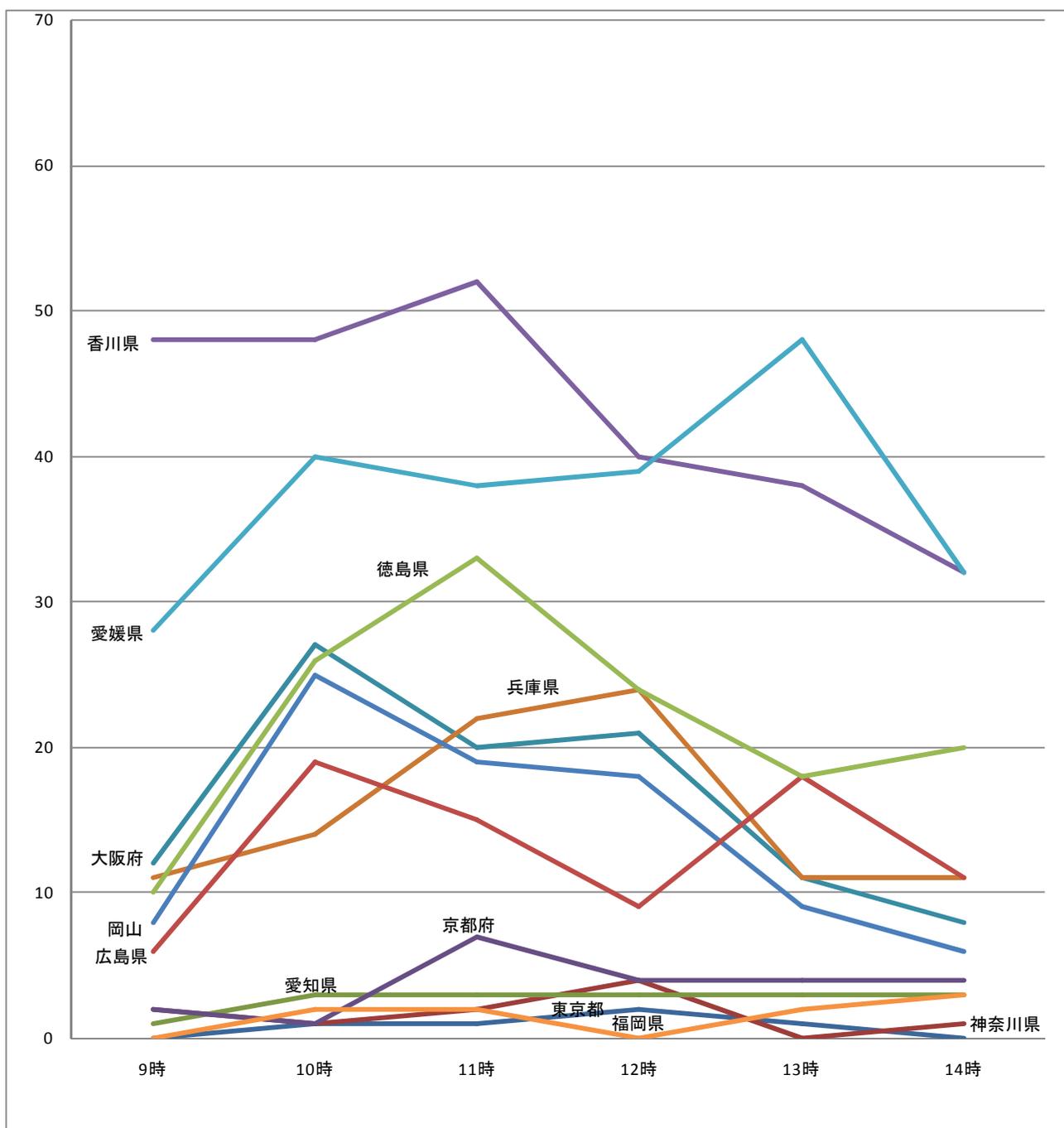
No	都道府県	高知休日	南国休日	須崎休日	高知平日	南国平日	須崎平日	合計	参考・春合計
1	北海道	2	3	3	0	1	0	9	5
2	青森県	0	0	1	1	0	0	2	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	3	1	0	0	0	1	5	9
5	秋田県	1	0	0	0	0	0	1	2
6	山形県	2	2	0	0	0	0	4	0
7	福島県	1	0	2	1	0	0	4	12
8	茨城県	4	2	3	0	1	3	13	10
9	栃木県	3	1	5	2	1	0	12	9
10	群馬県	5	1	4	1	0	0	11	29
11	埼玉県	30	3	9	5	2	6	55	54
12	千葉県	23	13	10	5	5	10	66	51
13	東京都	39	16	32	8	3	9	107	144
14	神奈川県	41	18	40	5	8	3	115	90
15	新潟県	2	4	0	0	1	1	8	6
16	富山県	2	1	2	1	0	1	7	12
17	石川県	4	4	3	3	2	3	19	12
18	福井県	8	1	2	0	1	1	13	12
19	山梨県	3	0	0	0	1	0	4	6
20	長野県	10	2	5	1	3	1	22	31
21	岐阜県	18	6	7	2	2	2	37	65
22	静岡県	16	6	14	1	1	4	42	50
23	愛知県	56	35	62	7	4	10	174	222
24	三重県	20	4	17	1	0	2	44	71
25	滋賀県	19	15	16	5	3	7	65	61
26	京都府	48	33	45	20	13	14	173	206
27	大阪府	301	207	281	102	51	69	1011	954
28	兵庫県	244	198	176	60	29	45	752	800
29	奈良県	31	20	24	10	3	8	96	116
30	和歌山県	13	6	18	4	2	1	44	85
31	鳥取県	13	2	8	2	1	3	29	63
32	島根県	9	3	11	4	1	3	31	78
33	岡山県	205	197	165	64	42	42	715	723
34	広島県	165	125	122	60	40	16	528	574
35	山口県	30	27	16	2	2	3	80	103
36	徳島県	227	148	92	84	63	51	665	802
37	香川県	388	439	358	308	282	183	1958	1849
38	愛媛県	392	371	241	223	173	131	1531	1797
39	高知県	1801	1054	3727	1650	725	2521	11478	5690
40	福岡県	42	24	19	18	4	9	116	166
41	佐賀県	9	7	1	2	0	1	20	10
42	長崎県	7	5	4	3	4	4	27	26
43	熊本県	8	6	10	3	1	2	30	31
44	大分県	18	3	9	3	1	4	38	45
45	宮崎県	8	6	6	1	0	3	24	18
46	鹿児島県	3	3	2	1	1	1	11	21
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		4274	3022	5572	2673	1477	3178	20196	15123

4 2010年 秋 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010.11.6 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	1	1	3	0	0	5	2	2
2	青森県	1	0	0	0	0	1	2	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	0	0	1	0	0	0	1	3	2
5	秋田県	0	0	1	0	0	0	1	1	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	1	0	0	0	0	1	1	2
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	4	4
9	栃木県	0	1	0	0	0	0	1	3	1
10	群馬県	0	0	1	0	0	0	1	5	20
11	埼玉県	0	1	2	0	0	0	3	30	17
12	千葉県	2	1	2	0	1	2	8	23	27
13	東京都	0	1	1	2	1	0	5	39	54
14	神奈川県	2	1	2	4	0	1	10	41	23
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1	2	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	2	3
17	石川県	0	0	0	0	1	0	1	4	3
18	福井県	1	0	0	1	1	0	3	8	1
19	山梨県	0	0	0	0	1	0	1	3	4
20	長野県	1	1	0	0	0	0	2	10	8
21	岐阜県	0	0	1	0	0	1	2	18	37
22	静岡県	2	1	0	0	1	2	6	16	19
23	愛知県	1	3	3	3	3	3	16	56	69
24	三重県	0	1	0	2	1	1	5	20	41
25	滋賀県	1	2	1	1	1	0	6	19	26
26	京都府	2	1	7	4	4	4	22	48	74
27	大阪府	12	27	20	21	11	8	99	301	259
28	兵庫県	11	14	22	24	11	11	93	244	241
29	奈良県	0	1	0	1	1	1	4	31	55
30	和歌山県	1	0	0	1	0	3	5	13	36
31	鳥取県	1	3	2	3	2	3	14	13	30
32	島根県	0	0	8	2	2	2	14	9	41
33	岡山県	8	25	19	18	9	6	85	205	197
34	広島県	6	19	15	9	18	11	78	165	186
35	山口県	0	8	2	8	2	0	20	30	44
36	徳島県	10	26	33	24	18	20	131	227	316
37	香川県	48	48	52	40	38	32	258	388	515
38	愛媛県	28	40	38	39	48	32	225	392	565
39	高知県	282	326	354	323	337	329	1951	1801	648
40	福岡県	0	2	2	0	2	3	9	42	60
41	佐賀県	0	1	0	0	1	0	2	9	3
42	長崎県	0	0	0	0	1	0	1	7	6
43	熊本県	0	0	0	2	1	0	3	8	14
44	大分県	0	1	2	1	0	3	7	18	14
45	宮崎県	0	1	1	0	2	1	5	8	10
46	鹿児島県	0	0	1	0	0	0	1	3	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		420	558	594	537	519	480	3108	4274	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



高知 IC 秋・休日は 11 時台に 594 台とピークを迎え、徐々に下降していった結果となった。県外の台数は 10 時、11 時台に多くなった後、緩やかに下降している。春・夏と比べて、県外の台数の合計は 1000 台以上減少しているが、高知の台数の合計は 1951 台と秋が 1 番多くなっており、全体の約 63%を占めた。

上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に大阪、岡山、広島、11 時台に香川、徳島がピークを迎えており、10 時、11 時台に全体的に台数が多くなった要因と考えられる。関東、愛知、福岡はあまり変動がなかった。

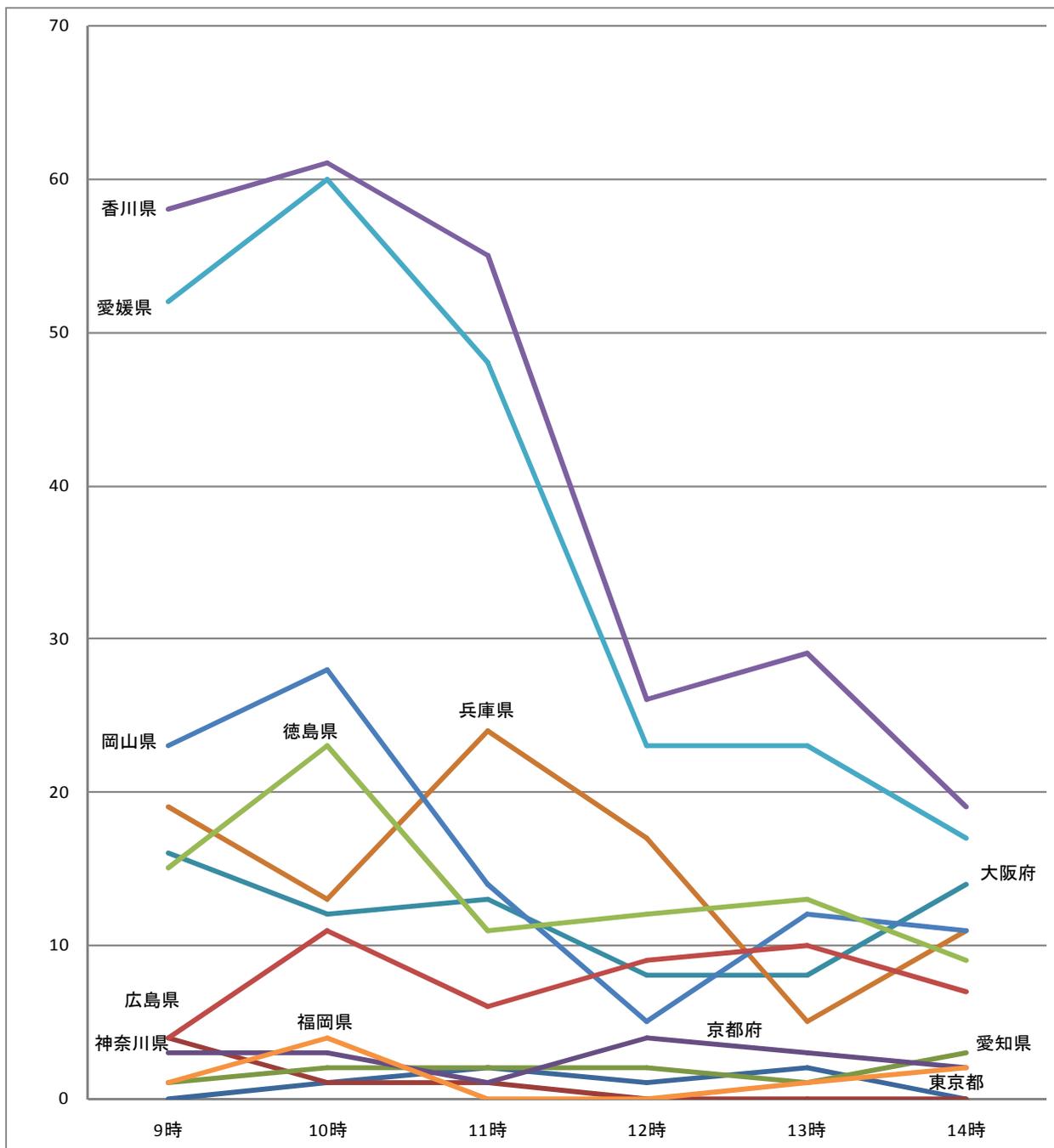
各県別の合計は、香川 258 台、愛媛 225 台、徳島 131 台と、3 つの IC のの中では最も隣県の台数が多い結果となり、次いで大阪 99 台、兵庫 93 台、岡山 85 台、広島 78 台となった。

ブロック別では、四国 3 県が最も多く 614 台で、次いで近畿 234 台、中国 211 台、関東と九州・沖縄が 28 台、甲信・東海 27 台と、どのブロックも春・夏に比べて半分以下の台数となっている、北海道や青森といった遠方の地域からの入込は、若干の増加が見られる。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010.11.6 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	1	0	0	0	0	1	3	1
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	1	0	0	0	1	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	1	0	0	0	1	0	3
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
9	栃木県	1	0	0	0	0	0	1	1	1
10	群馬県	0	1	1	0	0	0	2	1	0
11	埼玉県	0	0	0	1	0	1	2	3	5
12	千葉県	1	0	1	0	1	0	3	13	11
13	東京都	0	1	2	1	2	0	6	16	20
14	神奈川県	4	1	1	0	0	0	6	18	19
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	4
17	石川県	0	1	0	0	0	0	1	4	3
18	福井県	0	0	0	0	0	1	1	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	2	11
21	岐阜県	0	1	0	0	0	0	1	6	8
22	静岡県	0	0	0	1	1	0	2	6	6
23	愛知県	1	2	2	2	1	3	11	35	42
24	三重県	1	1	0	1	3	1	7	4	7
25	滋賀県	1	0	2	0	0	1	4	15	16
26	京都府	3	3	1	4	3	2	16	33	36
27	大阪府	16	12	13	8	8	14	71	207	188
28	兵庫県	19	13	24	17	5	11	89	198	170
29	奈良県	1	4	2	1	1	0	9	20	17
30	和歌山県	0	2	0	0	1	0	3	6	14
31	鳥取県	1	1	0	0	2	2	6	2	14
32	島根県	0	0	1	0	0	2	3	3	25
33	岡山県	23	28	14	5	12	11	93	197	197
34	広島県	4	11	6	9	10	7	47	125	170
35	山口県	1	2	2	1	0	0	6	27	34
36	徳島県	15	23	11	12	13	9	83	148	199
37	香川県	58	61	55	26	29	19	248	439	447
38	愛媛県	52	60	48	23	23	17	223	371	504
39	高知県	159	159	156	126	139	186	925	1054	897
40	福岡県	1	4	0	0	1	2	8	24	44
41	佐賀県	0	0	0	1	0	0	1	7	5
42	長崎県	1	1	0	0	0	0	2	5	7
43	熊本県	0	3	0	0	0	0	3	6	5
44	大分県	1	0	0	0	0	0	1	3	16
45	宮崎県	0	1	1	0	1	0	3	6	3
46	鹿児島県	0	0	0	0	1	0	1	3	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		364	397	346	239	257	289	1892	3022	3161

高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



南国 IC 秋・休日は午前中に台数が多くなっており、10 時台に 397 台とピークを迎えている。県外の入込も 10 時台に台数が多くなっているが、高知は夏と同様に 14 時台にピークを迎えている。また県外の台数の合計は、高知 IC 秋・休日と同様に、春・夏と比べて 1000 台以上減少した。高知の台数は、春・夏と比べてあまり大きな増減は見られなかった。

各県別の合計は、香川 248 台、愛媛 223 台、岡山 93 台、兵庫 89 台、徳島 83 台、大阪 71 台となっており、春・夏と比べて全体的に減少の傾向が見られる。

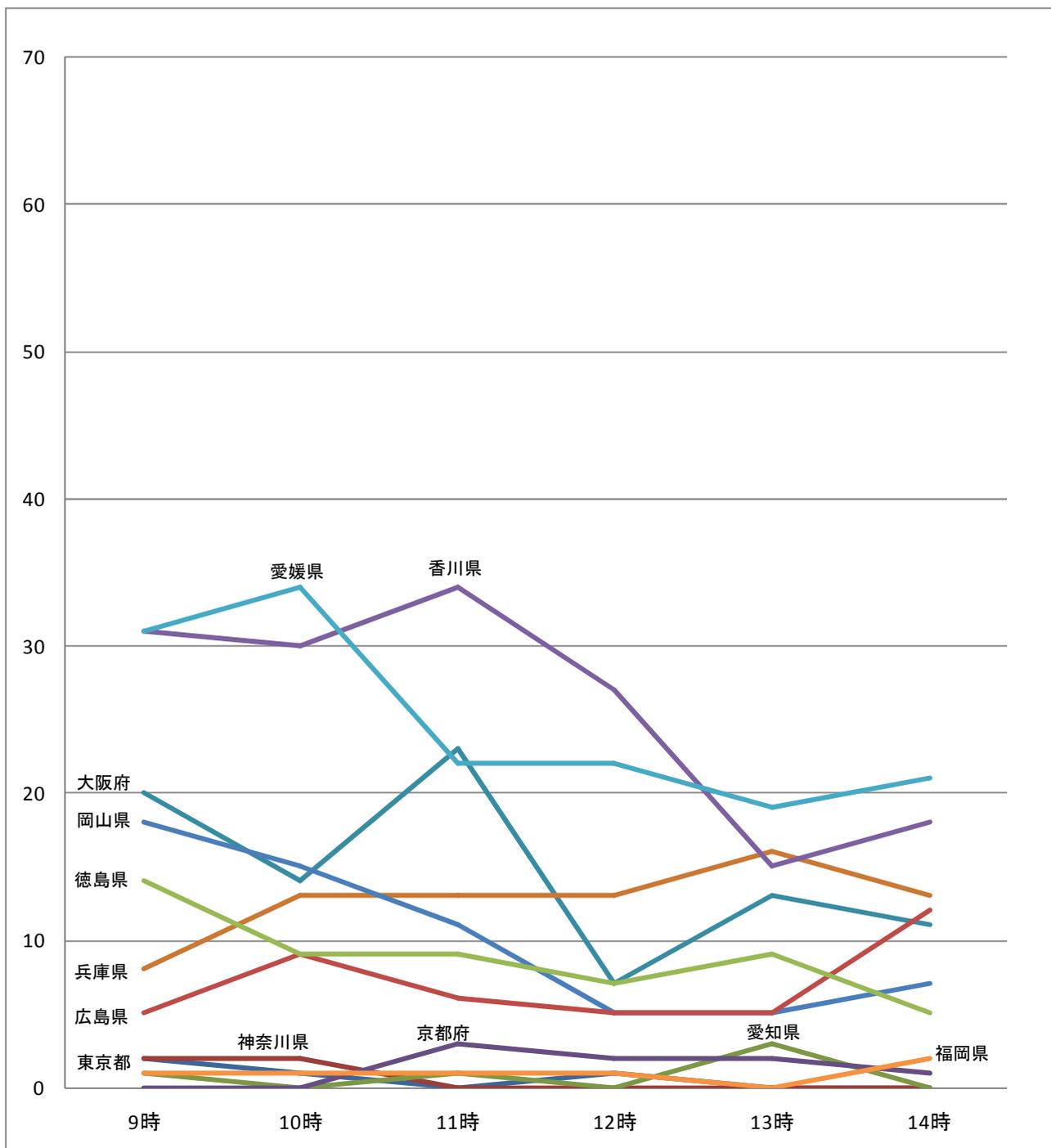
上位 12 県の比較グラフでは、9 時台に大阪、神奈川がピークを迎えている。四国 3 県、岡山、福岡は 10 時台にピークを迎えた後、下降するという結果となった。広島も 10 時台にピークを迎えているが、正午頃にも台数が多くなっており、11 時台には兵庫がピークを迎えている。

ブロック別で見ると、四国 3 県は 554 台、近畿 199 台（うち、兵庫 89 台、大阪 71 台）、中国 155 台（うち、岡山 93 台、広島 47 台）で、その他は、関東 20 台、九州・沖縄 19 台、甲信・東海 15 台という結果となった。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010.11.6 (土)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	3	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	1	0	0	0	1	2	0	7
8	茨城県	1	0	0	0	0	0	1	2	5
9	栃木県	0	1	0	0	0	0	1	1	7
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	1	5
11	埼玉県	0	0	1	2	0	0	3	3	26
12	千葉県	0	0	1	1	0	1	3	13	13
13	東京都	2	1	0	1	0	0	4	16	59
14	神奈川県	2	2	0	0	0	0	4	18	39
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	3
17	石川県	0	1	0	0	0	1	2	4	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	5
19	山梨県	0	0	0	1	0	1	2	0	2
20	長野県	0	1	0	2	0	1	4	2	6
21	岐阜県	0	2	0	0	0	0	2	6	16
22	静岡県	0	0	0	0	0	0	0	6	19
23	愛知県	1	0	1	0	3	0	5	35	95
24	三重県	0	0	0	2	1	1	4	4	20
25	滋賀県	1	0	3	0	3	1	8	15	16
26	京都府	0	0	3	2	2	1	8	33	78
27	大阪府	20	14	23	7	13	11	88	207	368
28	兵庫県	8	13	13	13	16	13	76	198	308
29	奈良県	1	1	2	2	0	1	7	20	37
30	和歌山県	1	1	0	0	0	1	3	6	27
31	鳥取県	0	0	1	2	2	1	6	2	14
32	島根県	0	0	0	1	1	0	2	3	8
33	岡山県	18	15	11	5	5	7	61	197	220
34	広島県	5	9	6	5	5	12	42	125	127
35	山口県	1	1	0	0	1	1	4	27	14
36	徳島県	14	9	9	7	9	5	53	148	140
37	香川県	31	30	34	27	15	18	155	439	338
38	愛媛県	31	34	22	22	19	21	149	371	313
39	高知県	489	489	453	425	404	460	2720	1054	1925
40	福岡県	1	1	1	1	0	2	6	24	36
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	7	1
42	長崎県	2	1	0	0	0	0	3	5	10
43	熊本県	0	0	0	1	0	1	2	6	7
44	大分県	2	1	0	0	1	1	5	3	9
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	6	4
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	3	0
47	沖縄県	0	0	1	0	0	0	1	0	0
合計		631	628	585	529	500	563	3436	3022	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 12 県）



須崎 IC 秋・休日は 9 時台に 631 台とピークを迎え、その後、緩やかに下降し、14 時台にまた台数が増えた結果となった。すべての台数の合計は 3436 台で、そのうちの約 79% を高知が占めており、春・夏と比べても、秋が最も台数が多くなっている。夏から引き続き、須崎 IC は無料化社会実験の影響が強く出ており、全時間帯で高知の台数は 400 台を超えた。また高知 IC、南国 IC 同様に、春・夏と比べて、県外の台数の合計は 1000 台以上減少した結果となった。

各県別の合計は、香川 155 台、愛媛 149 台、大阪 88 台、兵庫 76 台、岡山 61 台、徳島 53 台、広島 42 台となり、大阪、兵庫、岡山は春・夏同様に、隣県の徳島より台数が多くなった。

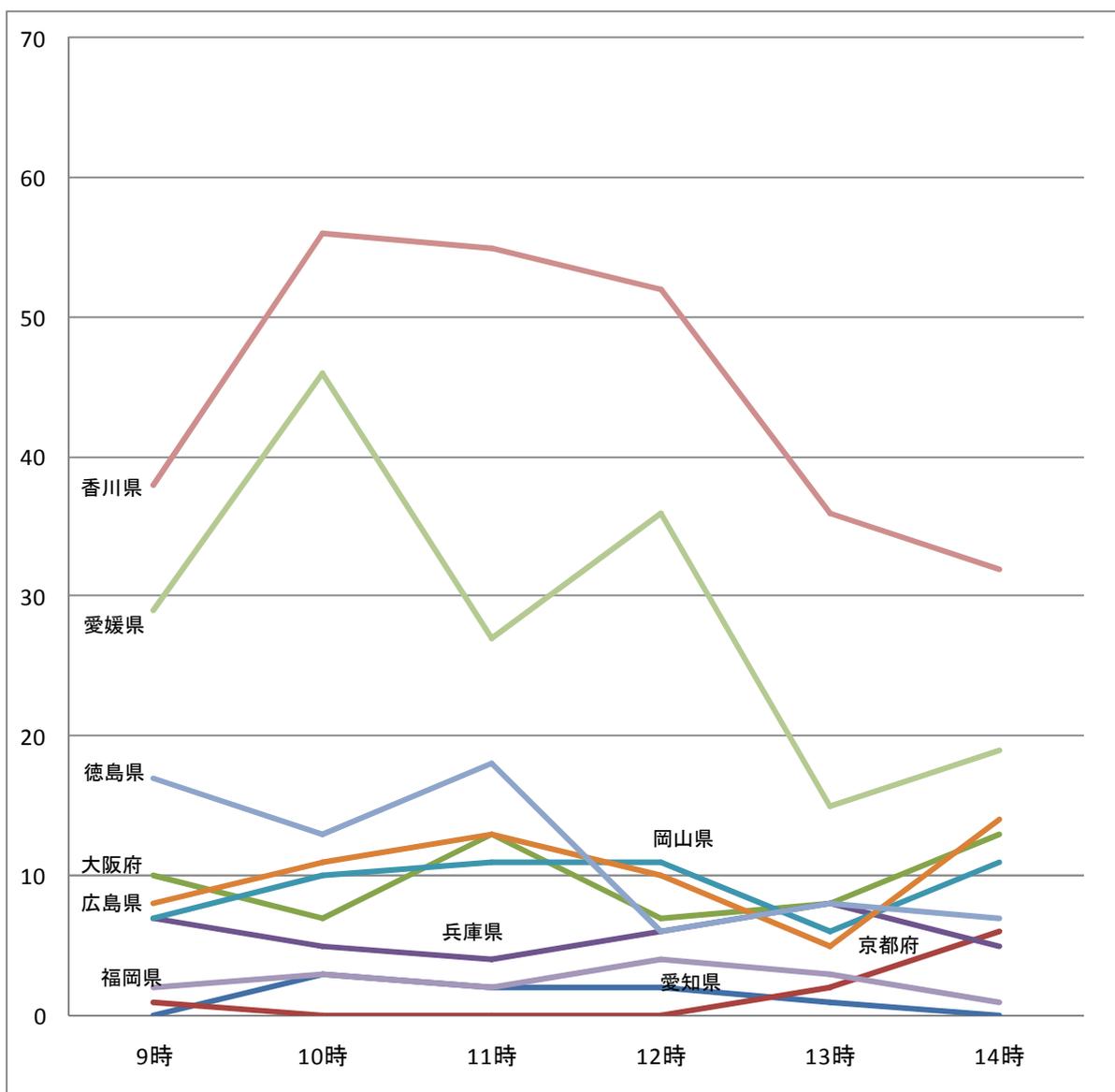
上位 12 県の比較グラフでは、9 時台に岡山、徳島、10 時台に愛媛、11 時台に香川、大阪、13 時台に兵庫がピークを迎えている。

ブロック別の合計は、四国 3 県が 357 台、近畿が 194 台、中国が 115 台、九州・沖縄が 17 台、関東が 16 台、甲信・東海が 13 台という結果となった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010.10.27 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	1	0	0	1	0	1	3	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8	茨城県	0	1	0	0	0	0	1	0	1
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	2	0
10	群馬県	1	0	0	0	0	0	1	1	4
11	埼玉県	0	0	0	0	1	0	1	5	2
12	千葉県	3	0	1	0	0	0	4	5	0
13	東京都	2	4	3	4	1	1	15	8	3
14	神奈川県	3	2	0	0	0	0	5	5	2
15	新潟県	0	1	0	0	0	0	1	0	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	1
17	石川県	0	0	0	1	1	0	2	3	1
18	福井県	0	0	0	1	0	0	1	0	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	1	3
21	岐阜県	2	1	1	0	0	1	5	2	1
22	静岡県	0	1	0	0	0	2	3	1	3
23	愛知県	0	3	2	2	1	0	8	7	7
24	三重県	0	0	0	0	0	1	1	1	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	5	1
26	京都府	1	0	0	0	2	6	9	20	11
27	大阪府	10	7	13	7	8	13	58	102	52
28	兵庫県	7	5	4	6	8	5	35	60	36
29	奈良県	0	1	0	0	0	0	1	10	2
30	和歌山県	2	0	0	1	0	0	3	4	4
31	鳥取県	0	1	0	0	1	0	2	2	4
32	島根県	1	0	0	0	1	0	2	4	2
33	岡山県	7	10	11	11	6	11	56	64	39
34	広島県	8	11	13	10	5	14	61	60	49
35	山口県	0	0	1	0	1	0	2	2	5
36	徳島県	17	13	18	6	8	7	69	84	73
37	香川県	38	56	55	52	36	32	269	308	219
38	愛媛県	29	46	27	36	15	19	172	223	153
39	高知県	283	295	187	227	223	251	1466	1650	691
40	福岡県	2	3	2	4	3	1	15	18	11
41	佐賀県	0	1	0	0	0	0	1	2	0
42	長崎県	0	0	1	0	0	0	1	3	0
43	熊本県	0	0	1	0	0	0	1	3	2
44	大分県	1	1	0	0	1	0	3	3	3
45	宮崎県	2	0	0	0	0	0	2	1	1
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		420	463	341	369	322	365	2280	2673	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



高知 IC 秋・平日はすべての台数の合計が 2280 台で、休日と比べて約 73%となり、夏と比べて 393 台減少しているが、無料化社会実験が実施されていなかった春と比べては 883 台増加しており、そのうち県外の台数は 108 台増加した。

各県別の合計は、香川 269 台、愛媛 172 台、徳島 69 台、広島 61 台、大阪 58 台、岡山 56 台となっており、香川の台数は高知 IC 秋・休日より 11 台多くなった。夏と比べて全体的に減少しているが、春と比べてはあまり大きな台数の増減は見られなかった。

上位 10 県の比較グラフでは、全時間帯で台数の多かった香川と愛媛が 10 時台にピークを迎える。大阪、岡山、広島は 11 時台にピークを迎え、14 時台にまた台数が増えており、京都と広島も 14 時台に台数が多くなっている。

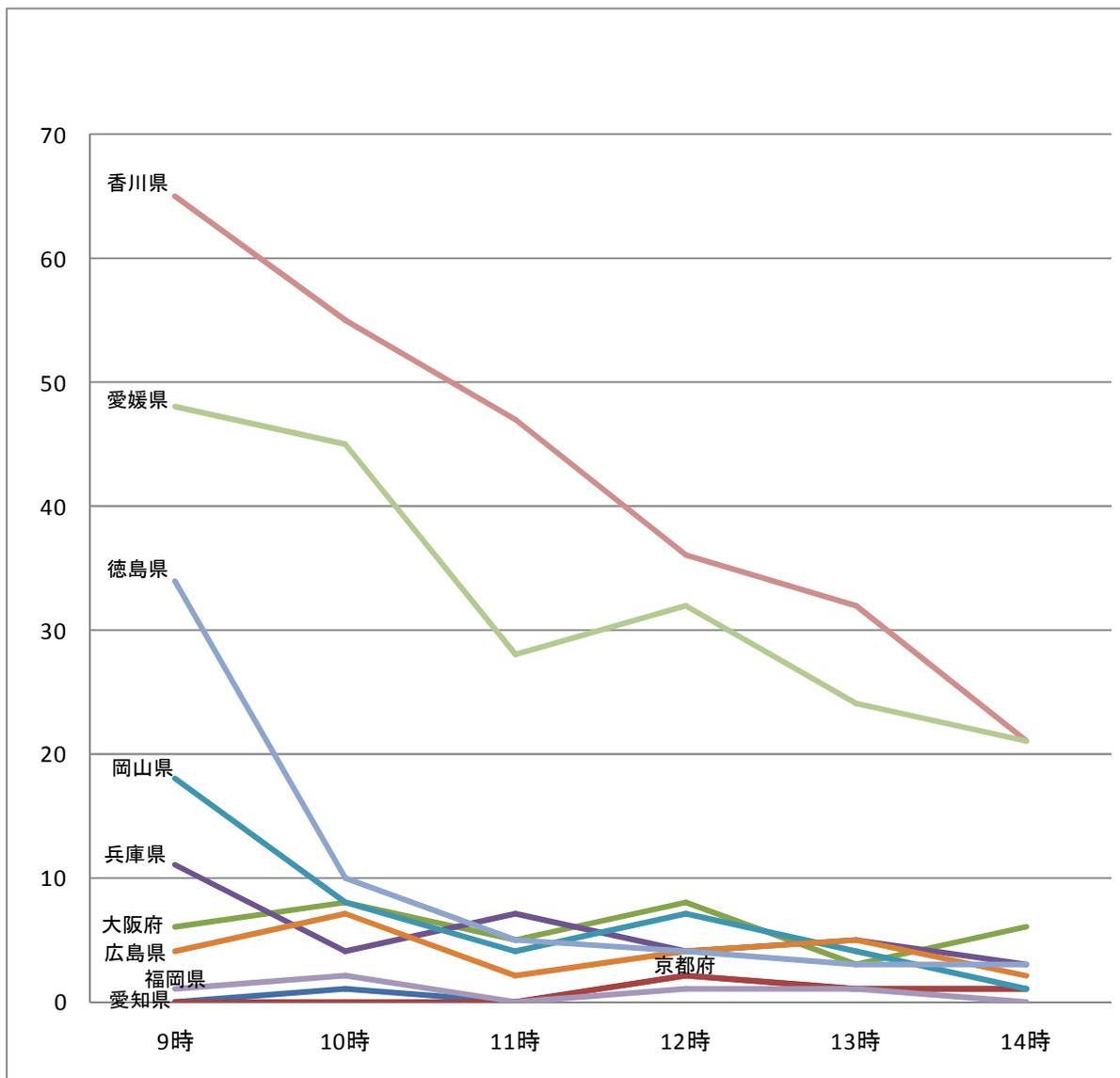
ブロック別に見ると、高知を除いた四国 3 県が 510 台で、夏と比べると 105 台減少しているが、春と比べては 65 台増加している。近畿は 107 台で、春と同じ台数となった。中国は 123 台で、春と比べて岡山と広島の台数が増加している。また、九州・沖縄は 23 台であった。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 51 台あり、夏と比べて 8 台増加しており、春と比べては 4 台増加した。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010.10.28 (木)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	栃木県	1	1	0	0	0	0	2	1	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	埼玉県	0	2	1	2	0	1	6	2	3
12	千葉県	1	2	0	0	0	1	4	5	0
13	東京都	0	2	1	1	0	0	4	3	3
14	神奈川県	1	0	0	0	0	0	1	8	4
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
17	石川県	0	0	1	0	0	0	1	2	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
20	長野県	0	0	0	1	0	1	2	3	2
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	2	1
22	静岡県	0	1	0	0	1	0	2	1	2
23	愛知県	0	1	0	2	1	1	5	4	5
24	三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
25	滋賀県	0	1	3	0	0	0	4	3	2
26	京都府	0	0	0	2	1	1	4	13	6
27	大阪府	6	8	5	8	3	6	36	51	37
28	兵庫県	11	4	7	4	5	3	34	29	25
29	奈良県	0	0	0	0	1	1	2	3	2
30	和歌山県	0	0	0	1	0	0	1	2	2
31	鳥取県	0	0	2	0	0	0	2	1	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	1	2
33	岡山県	18	8	4	7	4	1	42	42	38
34	広島県	4	7	2	4	5	2	24	40	28
35	山口県	0	0	2	0	0	1	3	2	2
36	徳島県	34	10	5	4	3	3	59	63	48
37	香川県	65	55	47	36	32	21	256	282	220
38	愛媛県	48	45	28	32	24	21	198	173	162
39	高知県	95	106	108	96	110	108	623	725	546
40	福岡県	1	2	0	1	1	0	5	4	10
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	4	1
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	1	1
44	大分県	1	0	0	0	0	0	1	1	3
45	宮崎県	0	1	0	0	0	0	1	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		286	256	216	201	191	172	1322	1477	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 秋・平日の台数の合計は 1322 台で、休日と比べて約 70%となった。夏と比べて 155 台減少しており、春と比べては 160 台増加している。すべての台数の合計中、高知が占める割合は約 47%で、春・夏と同様に、高知 IC・須崎 IC より低い割合になっている。（高知の台数は 623 台で、夏と比べて 102 台減少しており、春と比べては 77 台増加した。）

春・夏が 10 時台にピークを迎えているのに対し、南国 IC 秋・平日は 9 時台にピークを迎えており、その後は緩やかに下降していった結果となった。上位 10 県の比較グラフからも、四国 3 県、岡山、兵庫が 9 時台に台数が多くなっている。

各県別の合計は、香川 256 台、愛媛 198 台、徳島 59 台、岡山 42 台、大阪 36 台となっており、高知 IC 秋同様に、香川の台数は南国 IC 秋・休日よりも 8 台多くなった。

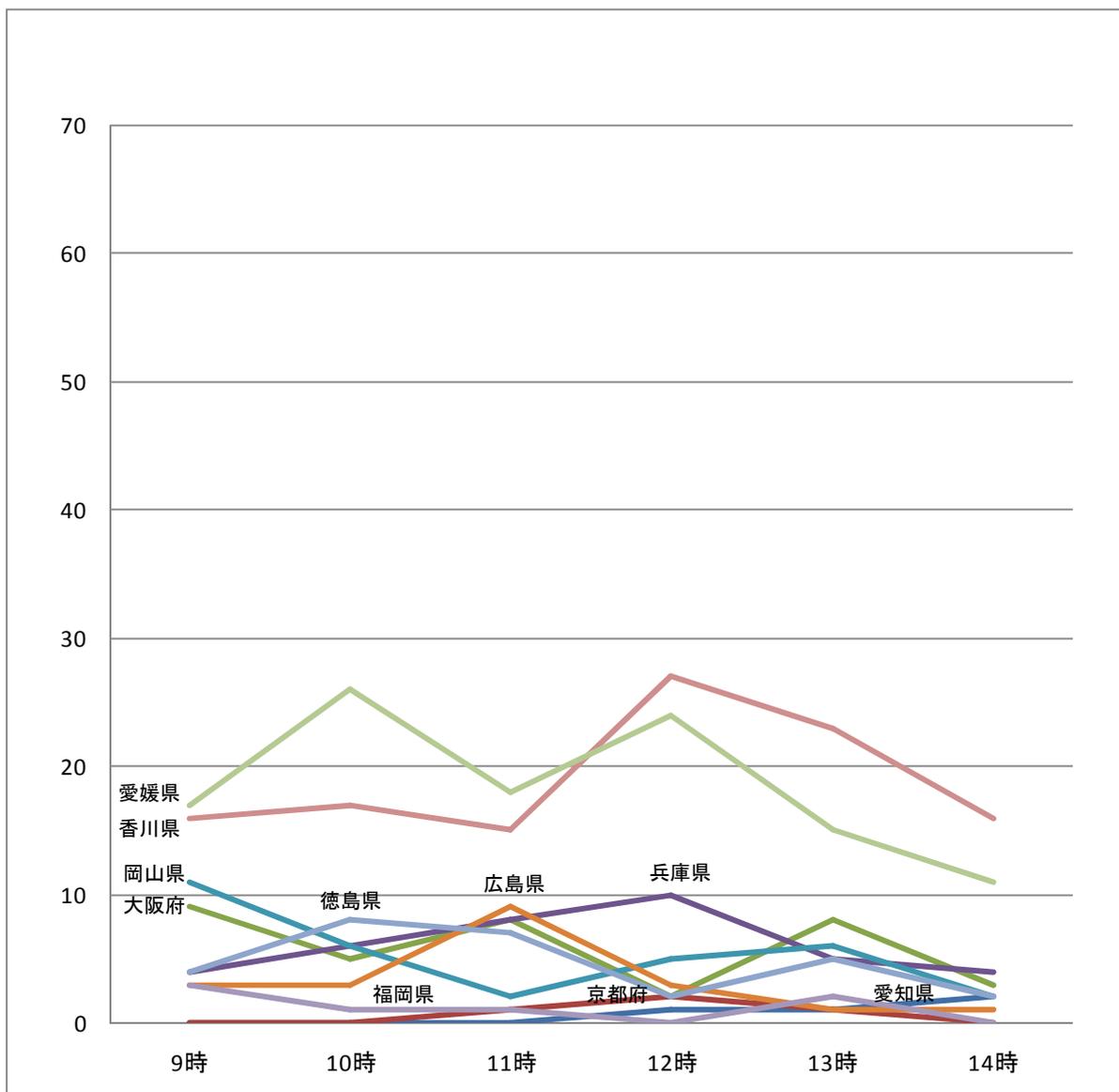
ブロック別に見ると、四国 3 県が 513 台、近畿が 81 台、中国が 71 台という結果となった。九州・沖縄からの入込は 7 台と、春・夏からは減少した。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 27 台あり、夏と比べて 9 台減少しており、春からは 2 台増加している。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010.11.1 (月)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	1	0	0	0	1	3	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	0	1	0	1	0	0
11	埼玉県	2	0	1	2	1	1	7	6	1
12	千葉県	0	1	0	2	1	1	5	10	0
13	東京都	0	3	1	2	0	1	7	9	5
14	神奈川県	0	0	1	2	0	0	3	3	3
15	新潟県	1	0	0	1	0	0	2	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	3	1
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	0
19	山梨県	0	0	2	0	0	0	2	0	0
20	長野県	0	0	0	1	0	0	1	1	1
21	岐阜県	0	0	0	1	0	1	2	2	2
22	静岡県	0	1	1	1	0	1	4	4	1
23	愛知県	0	0	0	1	1	2	4	10	4
24	三重県	0	1	0	4	1	0	6	2	1
25	滋賀県	2	0	1	1	2	0	6	7	0
26	京都府	0	0	1	2	1	0	4	14	1
27	大阪府	9	5	8	2	8	3	35	69	50
28	兵庫県	4	6	8	10	5	4	37	45	20
29	奈良県	1	0	0	0	2	0	3	8	3
30	和歌山県	2	2	0	0	1	0	5	1	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	3	1
32	島根県	0	1	0	0	1	0	2	3	0
33	岡山県	11	6	2	5	6	2	32	42	32
34	広島県	3	3	9	3	1	1	20	16	14
35	山口県	0	1	0	0	0	1	2	3	4
36	徳島県	4	8	7	2	5	2	28	51	26
37	香川県	16	17	15	27	23	16	114	183	110
38	愛媛県	17	26	18	24	15	11	111	131	100
39	高知県	331	380	366	359	397	325	2158	2521	983
40	福岡県	3	1	1	0	2	0	7	9	5
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	1	0
42	長崎県	1	1	0	0	0	0	2	4	2
43	熊本県	0	1	0	0	2	0	3	2	2
44	大分県	5	1	0	0	2	1	9	4	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	3	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		412	465	444	452	478	373	2624	3178	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



須崎 IC 秋・平日のすべての台数の合計は 2624 台で、休日の約 76%となっている。夏と比べて 554 台の減少となっているが、春と比べては 1249 台増加しており、そのうち県外の台数は 74 台増加している。春・夏と同様に高知が占める割合が高く、総合計の約 82%が高知という結果になった。

各県別の合計は、香川 114 台、愛媛 111 台、兵庫 37 台、大阪 35 台、岡山 32 台、徳島 28 台となっている。

上位 10 県の比較グラフでは、岡山と大阪が 9 時台、愛媛が 10 時台、香川と兵庫が 12 時台にピークを迎えている。

ブロック別に見ると、四国 3 県が 253 台、近畿が 96 台、中国が 56 台となっており、愛知県から北に位置する都道府県の入込は 39 台であった。九州・沖縄は 22 台で、福岡よりも大分の台数が多くなっている。どのブロックも夏と比べては減少しているが、春と比べては増加している。

各 I C 発地別合計

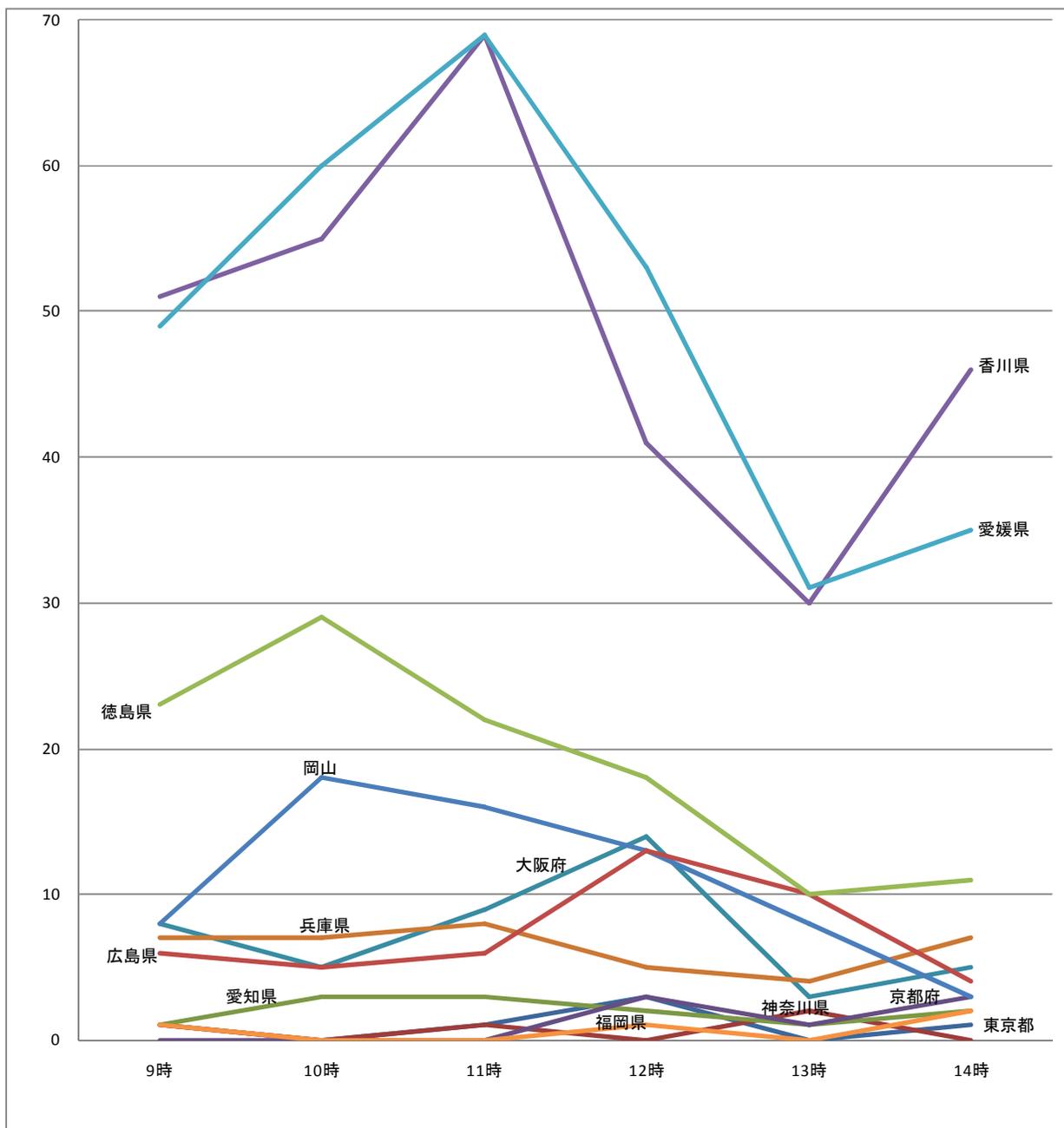
No	都道府県	高知休日	南国休日	須崎休日	高知平日	南国平日	須崎平日	合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	5	1	0	0	0	0	6	9	5
2	青森県	2	0	0	0	0	0	2	2	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	1	0	0	3	0	0	4	5	9
5	秋田県	1	1	0	0	0	0	2	1	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	4	0
7	福島県	1	1	2	0	0	0	4	4	12
8	茨城県	0	0	1	1	0	1	3	13	10
9	栃木県	1	1	1	0	2	0	5	12	9
10	群馬県	1	2	0	1	0	1	5	11	29
11	埼玉県	3	2	3	1	6	7	22	55	54
12	千葉県	8	3	3	4	4	5	27	66	51
13	東京都	5	6	4	15	4	7	41	107	144
14	神奈川県	10	6	4	5	1	3	29	115	90
15	新潟県	1	0	0	1	0	2	4	8	6
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	7	12
17	石川県	1	1	2	2	1	0	7	19	12
18	福井県	3	1	0	1	0	0	5	13	12
19	山梨県	1	0	2	0	0	2	5	4	6
20	長野県	2	1	4	1	2	1	11	22	31
21	岐阜県	2	1	2	5	0	2	12	37	65
22	静岡県	6	2	0	3	2	4	17	42	50
23	愛知県	16	11	5	8	5	4	49	174	222
24	三重県	5	7	4	1	0	6	23	44	71
25	滋賀県	6	4	8	0	4	6	28	65	61
26	京都府	22	16	8	9	4	4	63	173	206
27	大阪府	99	71	88	58	36	35	387	1011	954
28	兵庫県	93	89	76	35	34	37	364	752	800
29	奈良県	4	9	7	1	2	3	26	96	116
30	和歌山県	5	3	3	3	1	5	20	44	85
31	鳥取県	14	6	6	2	2	0	30	29	63
32	島根県	14	3	2	2	0	2	23	31	78
33	岡山県	85	93	61	56	42	32	369	715	723
34	広島県	78	47	42	61	24	20	272	528	574
35	山口県	20	6	4	2	3	2	37	80	103
36	徳島県	131	83	53	69	59	28	423	665	802
37	香川県	258	248	155	269	256	114	1300	1958	1849
38	愛媛県	225	223	149	172	198	111	1078	1531	1797
39	高知県	1951	925	2720	1466	623	2158	9843	11478	5690
40	福岡県	9	8	6	15	5	7	50	116	166
41	佐賀県	2	1	0	1	0	1	5	20	10
42	長崎県	1	2	3	1	0	2	9	27	26
43	熊本県	3	3	2	1	0	3	12	30	31
44	大分県	7	1	5	3	1	9	26	38	45
45	宮崎県	5	3	0	2	1	0	11	24	18
46	鹿児島県	1	1	0	0	0	0	2	11	21
47	沖縄県	0	0	1	0	0	0	1	0	1
合計		3108	1892	3436	2280	1322	2624	14662	20196	15123

5 2011年 冬 調査

発地別通行量 高知 I C 休日 調査日 2010.1.23 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	1	0	0	0	0	1	5	2	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	0	1	1	0	0	0	2	1	3	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
9	栃木県	0	0	1	0	0	0	1	1	3	1
10	群馬県	0	0	0	1	1	0	2	1	5	20
11	埼玉県	1	1	0	0	0	0	2	3	30	17
12	千葉県	0	1	0	0	0	0	1	8	23	27
13	東京都	1	0	1	3	0	1	6	5	39	54
14	神奈川県	1	0	1	0	2	0	4	10	41	23
15	新潟県	0	0	1	0	0	1	2	1	2	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3
17	石川県	0	0	1	0	0	0	1	1	4	3
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	3	8	1
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	2	10	8
21	岐阜県	0	0	1	1	0	1	3	2	18	37
22	静岡県	1	1	1	1	1	0	5	6	16	19
23	愛知県	1	3	3	2	1	2	12	16	56	69
24	三重県	0	0	0	0	1	0	1	5	20	41
25	滋賀県	1	0	2	1	0	0	4	6	19	26
26	京都府	0	0	0	3	1	3	7	22	48	74
27	大阪府	8	5	9	14	3	5	44	99	301	259
28	兵庫県	7	7	8	5	4	7	38	93	244	241
29	奈良県	0	0	2	0	1	1	4	4	31	55
30	和歌山県	0	0	0	0	0	1	1	5	13	36
31	鳥取県	0	1	0	1	0	1	3	14	13	30
32	島根県	1	0	1	0	0	1	3	14	9	41
33	岡山県	8	18	16	13	8	3	66	85	205	197
34	広島県	6	5	6	13	10	4	44	78	165	186
35	山口県	0	2	1	0	1	1	5	20	30	44
36	徳島県	23	29	22	18	10	11	113	131	227	316
37	香川県	51	55	69	41	30	46	292	258	388	515
38	愛媛県	49	60	69	53	31	35	297	225	392	565
39	高知県	370	386	413	358	384	418	2329	1951	1801	648
40	福岡県	1	0	0	1	0	2	4	9	42	60
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	2	9	3
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	1	7	6
43	熊本県	1	1	0	0	0	0	2	3	8	14
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	7	18	14
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	5	8	10
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	12
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		531	577	630	529	489	544	3300	3108	4274	3691

高知自動車道 高知 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



高知 IC 冬・休日は 11 時台に 630 台とピークを迎えたあと、14 時台に台数が増えた結果となった。また、6 回行った調査の中で最も交通量が多くなった。県外の台数は 971 台で、10 時、11 時台に多くなっている。高知の台数は 2329 台(全体の約 71%)と 1 年間で最も割合が高く、14 時台にピークを迎えている。秋と比べて、県外の台数が全体的に減少しているなか、秋から愛媛が 72 台増、香川が 34 台増と 2 つの隣県の台数が多くなった。

上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に徳島、岡山、11 時台に香川、愛媛、兵庫がピークを迎えており、12 時台には大阪、広島がピークを迎えている。

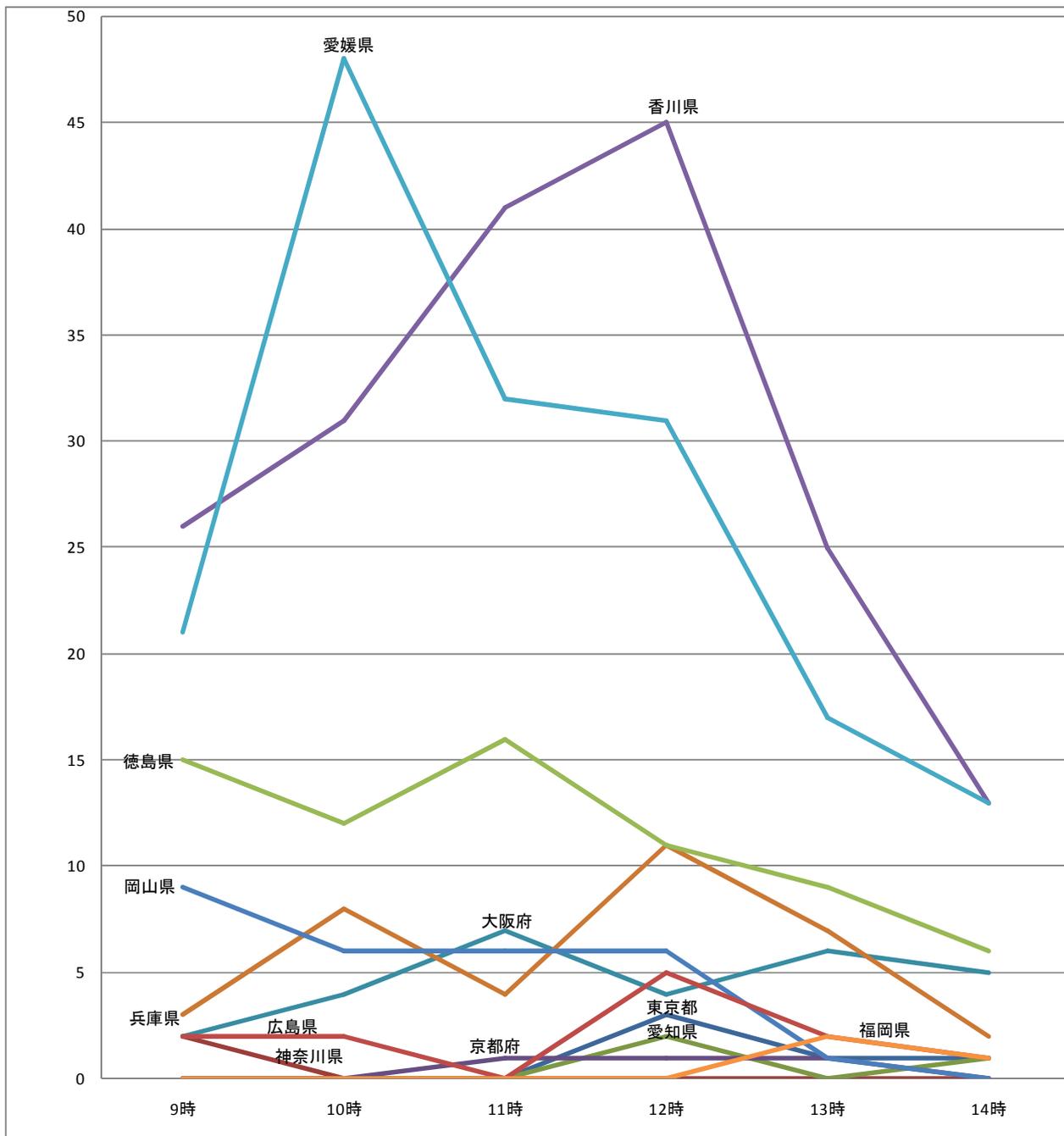
各県別の合計は、愛媛 297 台、香川 292 台、徳島 113 台となっており、他の 2 つの IC より隣県の台数が多くなっている。次いで岡山 66 台、広島と大阪が 44 台、兵庫が 38 台という結果になった。

ブロック別では、四国 3 県が 702 台、次いで中国 121 台(うち、岡山 66 台、広島 44 台)、近畿 99 台(うち、大阪 44 台、兵庫 38 台)、甲信・東海 20 台、関東 16 台となっており、四国 3 県以外はどのブロックも秋から減少している。

発地別通行量 南国 I C 休日 調査日 2010.1.23 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	1	0	1	0	1	0	3	1	3	1
2	青森県	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	5
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	3	13	11
13	東京都	0	0	0	3	1	1	5	6	16	20
14	神奈川県	2	0	0	0	0	0	2	6	18	19
15	新潟県	0	1	0	0	0	0	1	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	1	4	3
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	11
21	岐阜県	0	0	0	1	0	0	1	1	6	8
22	静岡県	0	0	1	0	0	0	1	2	6	6
23	愛知県	0	0	0	2	0	1	3	11	35	42
24	三重県	0	1	1	0	0	0	2	7	4	7
25	滋賀県	0	0	0	0	2	0	2	4	15	16
26	京都府	0	0	1	1	1	0	3	16	33	36
27	大阪府	2	4	7	4	6	5	28	71	207	188
28	兵庫県	3	8	4	11	7	2	35	89	198	170
29	奈良県	0	1	1	0	0	0	2	9	20	17
30	和歌山県	1	2	1	1	0	0	5	3	6	14
31	鳥取県	0	1	2	0	0	0	3	6	2	14
32	島根県	0	0	0	0	1	0	1	3	3	25
33	岡山県	9	6	6	6	1	0	28	93	197	197
34	広島県	2	2	0	5	2	1	12	47	125	170
35	山口県	0	0	1	0	0	0	1	6	27	34
36	徳島県	15	12	16	11	9	6	69	83	148	199
37	香川県	26	31	41	45	25	13	181	248	439	447
38	愛媛県	21	48	32	31	17	13	162	223	371	504
39	高知県	140	143	145	150	154	184	916	925	1054	897
40	福岡県	0	0	0	0	2	1	3	8	24	44
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	1	7	5
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	2	5	7
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	3	6	5
44	大分県	1	0	0	0	0	0	1	1	3	16
45	宮崎県	1	0	0	0	0	0	1	3	6	3
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		225	260	261	271	229	227	1473	1892	3022	3161

高知自動車道 南国 I C 休日 発地別通行量（上位 12 県）



南国 IC 冬・休日は 10 時台から台数が多くなり、12 時台に 271 台とピークを迎えた。県外からの入込は 10 時台から 12 時台に多くなっており、高知は秋と同様に 14 時台にピークを迎えている。高知の台数の合計は 916 台で、1 年間を通して大きな増減は見られなかった。

各県別の合計は、香川 181 台、愛媛 162 台、徳島 69 台、兵庫 35 台、大阪と岡山が 28 台となっており、秋から全体的に減少している。

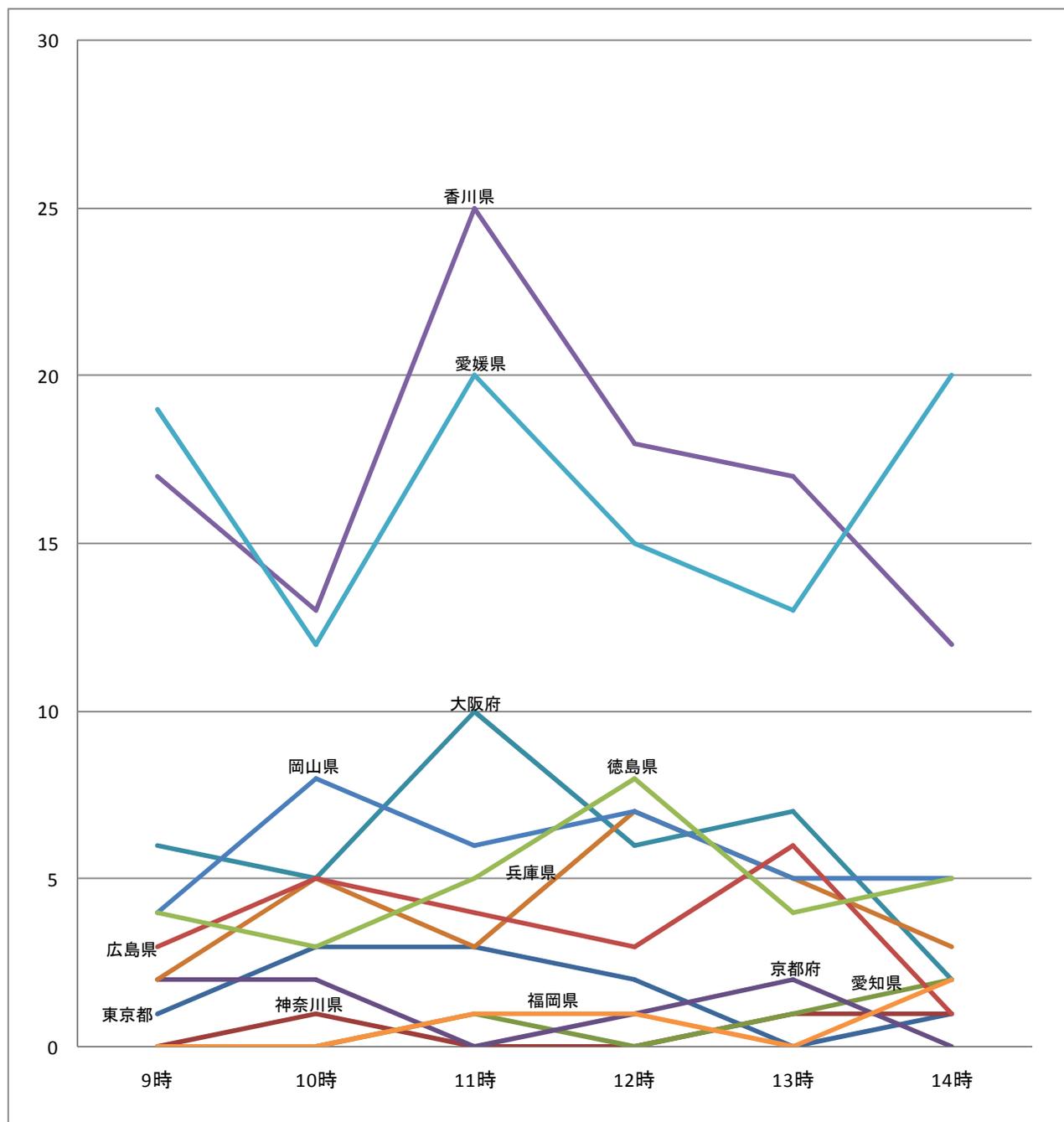
上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に愛媛、11 時台に大阪と徳島、12 時台に香川、兵庫、広島がピークを迎えている。

ブロック別で見ると、四国 3 県は 412 台、近畿 77 台（うち、兵庫 35 台、大阪 28 台）、中国 45 台（うち、岡山 28 台、広島 12 台）となっており、どのブロックも秋から 100 台以上減少した。その他は関東 27 台、九州・沖縄 6 台、甲信・東海 5 台となっており、今までの調査と比べて少ない結果となっている。

発地別通行量 須崎 I C 休日 調査日 2010.1.23 (日)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	2	0	0	0	2	0	3	2
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	7
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
11	埼玉県	0	0	1	1	0	0	2	3	3	26
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	3	13	13
13	東京都	1	3	3	2	0	1	10	4	16	59
14	神奈川県	0	1	0	0	1	1	3	4	18	39
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	2
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
17	石川県	0	0	0	0	1	0	1	2	4	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
20	長野県	0	0	1	0	0	0	1	4	2	6
21	岐阜県	0	0	0	1	0	2	3	2	6	16
22	静岡県	0	1	1	0	2	0	4	0	6	19
23	愛知県	0	0	1	0	1	2	4	5	35	95
24	三重県	0	0	2	0	0	0	2	4	4	20
25	滋賀県	1	1	0	0	2	0	4	8	15	16
26	京都府	2	2	0	1	2	0	7	8	33	78
27	大阪府	6	5	10	6	7	2	36	88	207	368
28	兵庫県	2	5	3	7	5	3	25	76	198	308
29	奈良県	0	0	0	0	0	1	1	7	20	37
30	和歌山県	0	0	0	0	1	0	1	3	6	27
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	6	2	14
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	8
33	岡山県	4	8	6	7	5	5	35	61	197	220
34	広島県	3	5	4	3	6	1	22	42	125	127
35	山口県	0	0	0	0	1	0	1	4	27	14
36	徳島県	4	3	5	8	4	5	29	53	148	140
37	香川県	17	13	25	18	17	12	102	155	439	338
38	愛媛県	19	12	20	15	13	20	99	149	371	313
39	高知県	388	447	451	388	445	501	2620	2720	1054	1925
40	福岡県	0	0	1	1	0	2	4	6	24	36
41	佐賀県	0	0	1	0	0	0	1	0	7	1
42	長崎県	0	1	0	0	0	0	1	3	5	10
43	熊本県	0	1	0	0	0	1	2	2	6	7
44	大分県	0	0	0	0	2	0	2	5	3	9
45	宮崎県	0	1	0	0	0	0	1	0	6	4
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
合計		447	509	537	459	515	560	3027	3436	3022	4337

高知自動車道 須崎 I C 休日 発地別通行量（全交通量上位 12 県）



須崎 IC 冬・休日は 12 時台に 537 台と台数が増え、14 時台に 560 台と全体のピークを迎えている。12 時台は県外からの入込が最も多くなっており、14 時台は高知の台数が最も多くなった。高知の台数は全体の約 87% (2620 台) を占めており、1 年間の中で最も高い割合となった。高知 IC 冬・休日と同様に、無料化社会実験の影響が強く出た結果となった。

各県別の合計は、香川 102 台、愛媛 99 台、大阪 36 台、岡山 35 台、徳島 29 台、兵庫 25 台、広島 22 台という結果になり、須崎 IC・休日では香川、愛媛、大阪が 1 年間を通して、県外入込の上位 3 件となった。

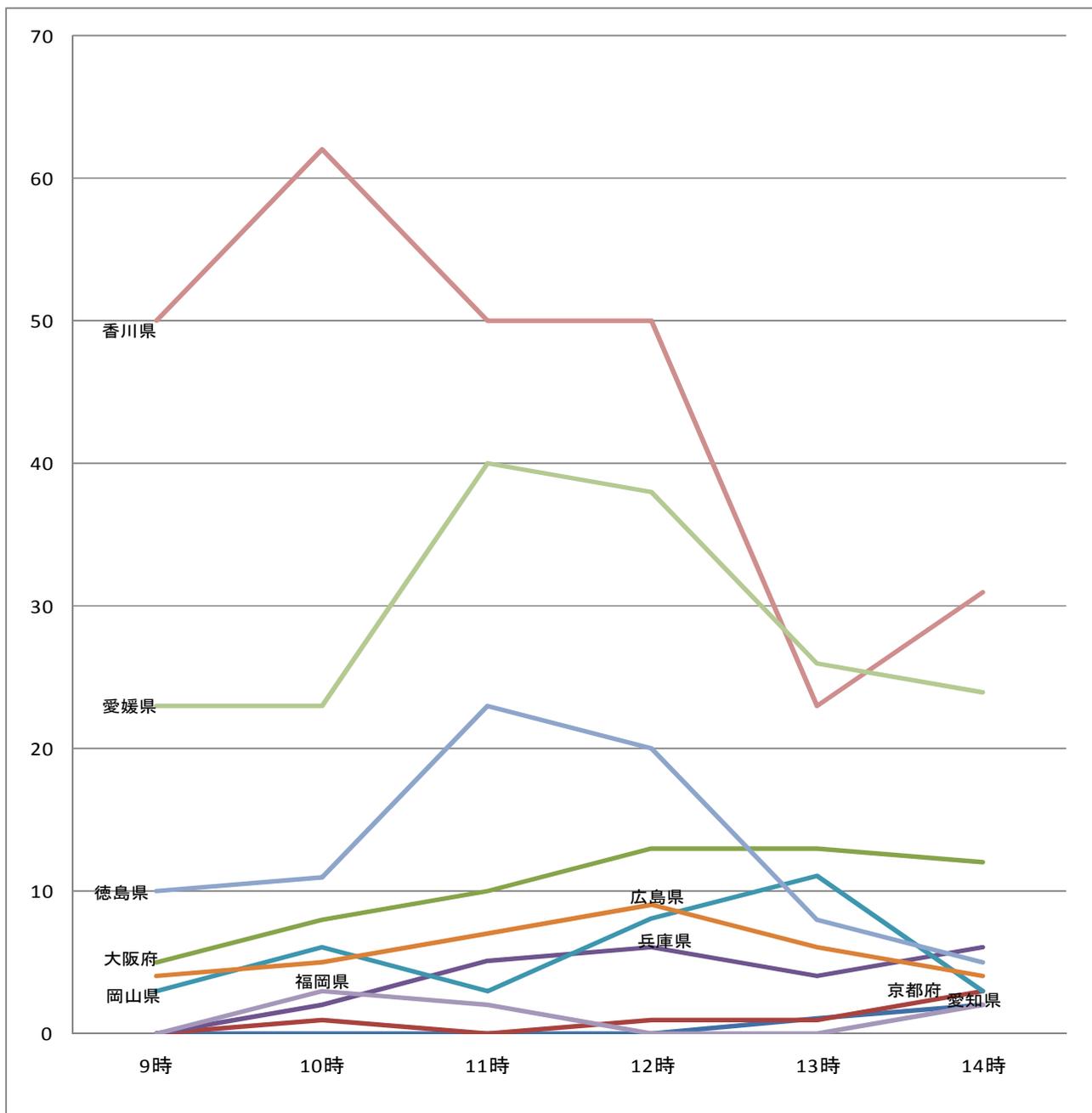
上位 12 県の比較グラフでは、10 時台に岡山、11 時台に香川、愛媛、大阪、12 時台に徳島、兵庫、13 時台に広島がピークを迎えている。

ブロック別の合計は、四国 3 県が 230 台、近畿が 76 台、中国が 58 台、関東が 15 台、甲信・東海と九州・沖縄が 12 台という結果になった。

発地別通行量 高知 I C 平日 調査日 2010.1.26 (水)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	0	1	0	0	1	3	0	2
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
8	茨城県	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
10	群馬県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
11	埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	1	5	2
12	千葉県	0	0	0	1	1	0	2	4	5	0
13	東京都	1	0	3	3	0	1	8	15	8	3
14	神奈川県	0	0	0	0	0	1	1	5	5	2
15	新潟県	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
17	石川県	1	0	0	0	0	0	1	2	3	1
18	福井県	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	長野県	0	0	0	0	0	1	1	1	1	3
21	岐阜県	0	0	1	0	0	2	3	5	2	1
22	静岡県	1	1	0	0	1	1	4	3	1	3
23	愛知県	0	0	0	0	1	2	3	8	7	7
24	三重県	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1
25	滋賀県	0	1	0	1	0	1	3	0	5	1
26	京都府	0	1	0	1	1	3	6	9	20	11
27	大阪府	5	8	10	13	13	12	61	58	102	52
28	兵庫県	0	2	5	6	4	6	23	35	60	36
29	奈良県	0	0	2	0	1	0	3	1	10	2
30	和歌山県	0	1	1	0	0	2	4	3	4	4
31	鳥取県	0	0	0	1	0	0	1	2	2	4
32	島根県	0	0	1	1	0	0	2	2	4	2
33	岡山県	3	6	3	8	11	3	34	56	64	39
34	広島県	4	5	7	9	6	4	35	61	60	49
35	山口県	1	0	0	2	0	1	4	2	2	5
36	徳島県	10	11	23	20	8	5	77	69	84	73
37	香川県	50	62	50	50	23	31	266	269	308	219
38	愛媛県	23	23	40	38	26	24	174	172	223	153
39	高知県	245	252	249	189	224	268	1427	1466	1650	691
40	福岡県	0	3	2	0	0	2	7	15	18	11
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
43	熊本県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2
44	大分県	0	0	0	1	1	0	2	3	3	3
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	1	1	0	1	4
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		344	377	397	346	322	372	2158	2280	2673	1397

高知自動車道 高知 I C 平日 発地別通行量 (全交通量上位 10 県)



高知 IC 冬・平日はすべての台数の合計が 2158 台で、休日と比べて約 65%となっている。全体のピークは 11 時台に迎えている。高知は全体の約 66%を占めており、無料化社会実験が実施された夏の調査以降、高知の割合は 60%台を維持している(春：約 49%)。

各県別の合計は、香川 266 台、愛媛 174 台、徳島 77 台、大阪 61 台、広島 35 台、岡山 34 台、兵庫 23 台となっており、全体的に秋から減少しているが、大阪と愛媛の台数は、交通量が多かった夏に次いで多くなっている。

上位 10 県の比較グラフでは、四国 3 県(10 時台に香川、11 時台に愛媛、徳島)は午前中にピークを迎えているが、大阪、兵庫、岡山、広島などの中国、近畿は正午以降にピークを迎えている。

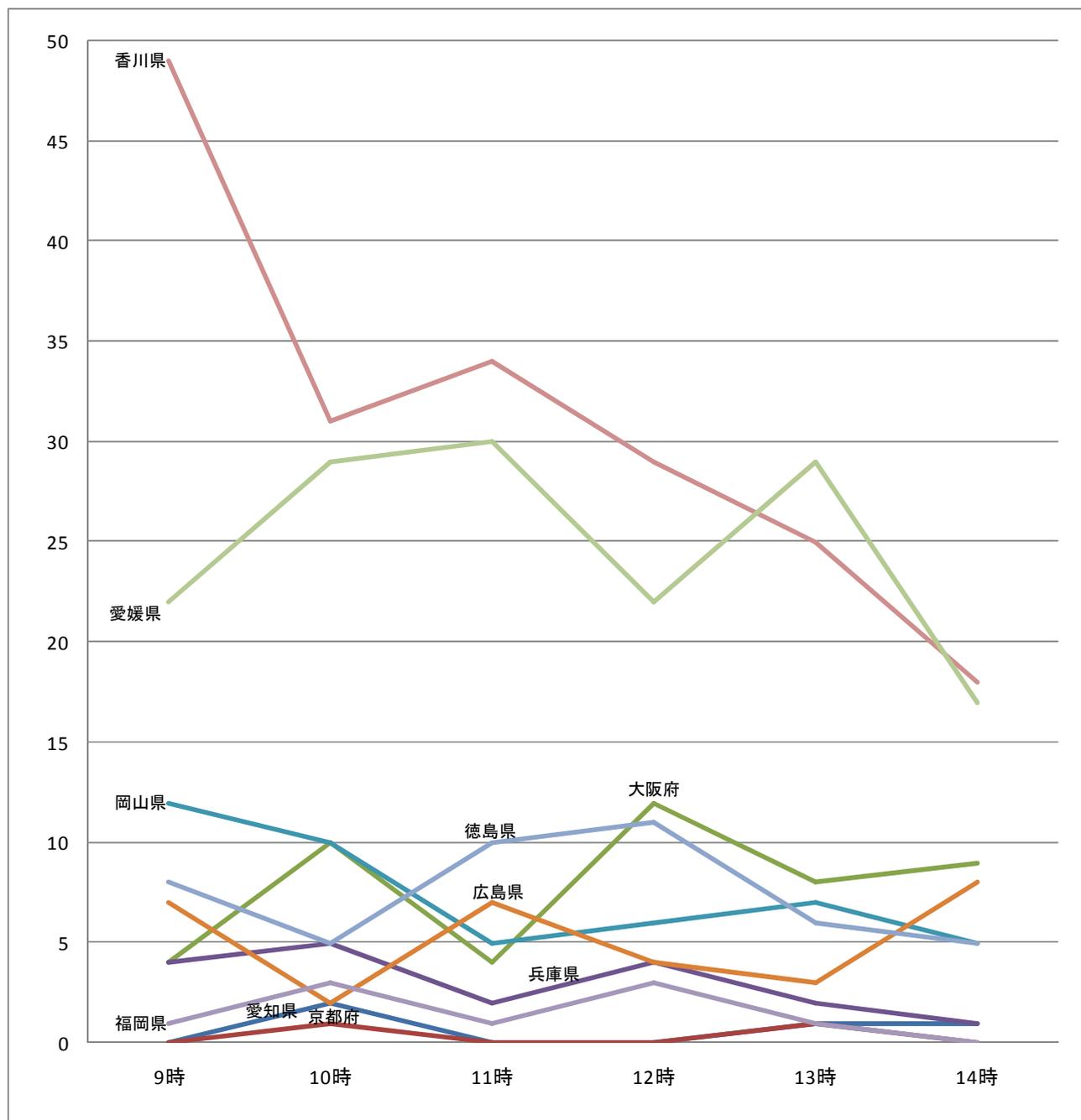
ブロック別に見ると、高知を除いた四国 3 県が 517 台、次いで近畿が 101 台、中国が 76 台、九州・沖縄は 10 台となった。高知 IC 冬・休日と同様に、四国 3 県を除き、どのブロックも秋から減少している。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 27 台(春：33 台、夏：43 台、秋：51 台)で、冬が最も少なくなった。

発地別通行量 南国 I C 平日 調査日 2010.1.27 (木)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2	青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	1	0	0	1	0	2	0	0	1
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
10	群馬県	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
11	埼玉県	0	0	0	1	0	0	1	6	2	3
12	千葉県	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0
13	東京都	0	0	0	1	2	0	3	4	3	3
14	神奈川県	1	0	0	1	0	0	2	1	8	4
15	新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
16	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
17	石川県	0	0	0	1	0	0	1	1	2	2
18	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
19	山梨県	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0
20	長野県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
22	静岡県	1	0	0	0	0	0	1	2	1	2
23	愛知県	0	2	0	0	1	1	4	5	4	5
24	三重県	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	4	3	2
26	京都府	0	1	0	0	1	0	2	4	13	6
27	大阪府	4	10	4	12	8	9	47	36	51	37
28	兵庫県	4	5	2	4	2	1	18	34	29	25
29	奈良県	1	1	0	0	0	1	3	2	3	2
30	和歌山県	1	0	1	0	1	0	3	1	2	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
32	島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
33	岡山県	12	10	5	6	7	5	45	42	42	38
34	広島県	7	2	7	4	3	8	31	24	40	28
35	山口県	0	1	0	0	1	1	3	3	2	2
36	徳島県	8	5	10	11	6	5	45	59	63	48
37	香川県	49	31	34	29	25	18	186	256	282	220
38	愛媛県	22	29	30	22	29	17	149	198	173	162
39	高知県	108	89	77	113	123	128	638	623	725	546
40	福岡県	1	3	1	3	1	0	9	5	4	10
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
43	熊本県	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1
44	大分県	1	1	0	1	0	0	3	1	1	3
45	宮崎県	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		223	192	172	209	212	194	1202	1322	1477	1162

高知自動車道 南国 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



南国 IC 冬・平日の台数の合計は 1202 台で、休日と比べて約 82%となっている。全体のうち高知が占める割合は約 53%で、1年間を通して、他の 2 つの IC より低い割合となった。また、秋と同様に全体のピークは 9 時台に迎えている。

上位 10 県の比較グラフでは、9 時台に香川と岡山、11 時台に愛媛、12 時台に大阪と徳島、14 時台に広島となった。

各県別の合計は、香川 186 台、愛媛 149 台、大阪 47 台、岡山と徳島が 45 台、広島 31 台という結果になり、秋と同様に、香川の台数は休日より多くなっている。

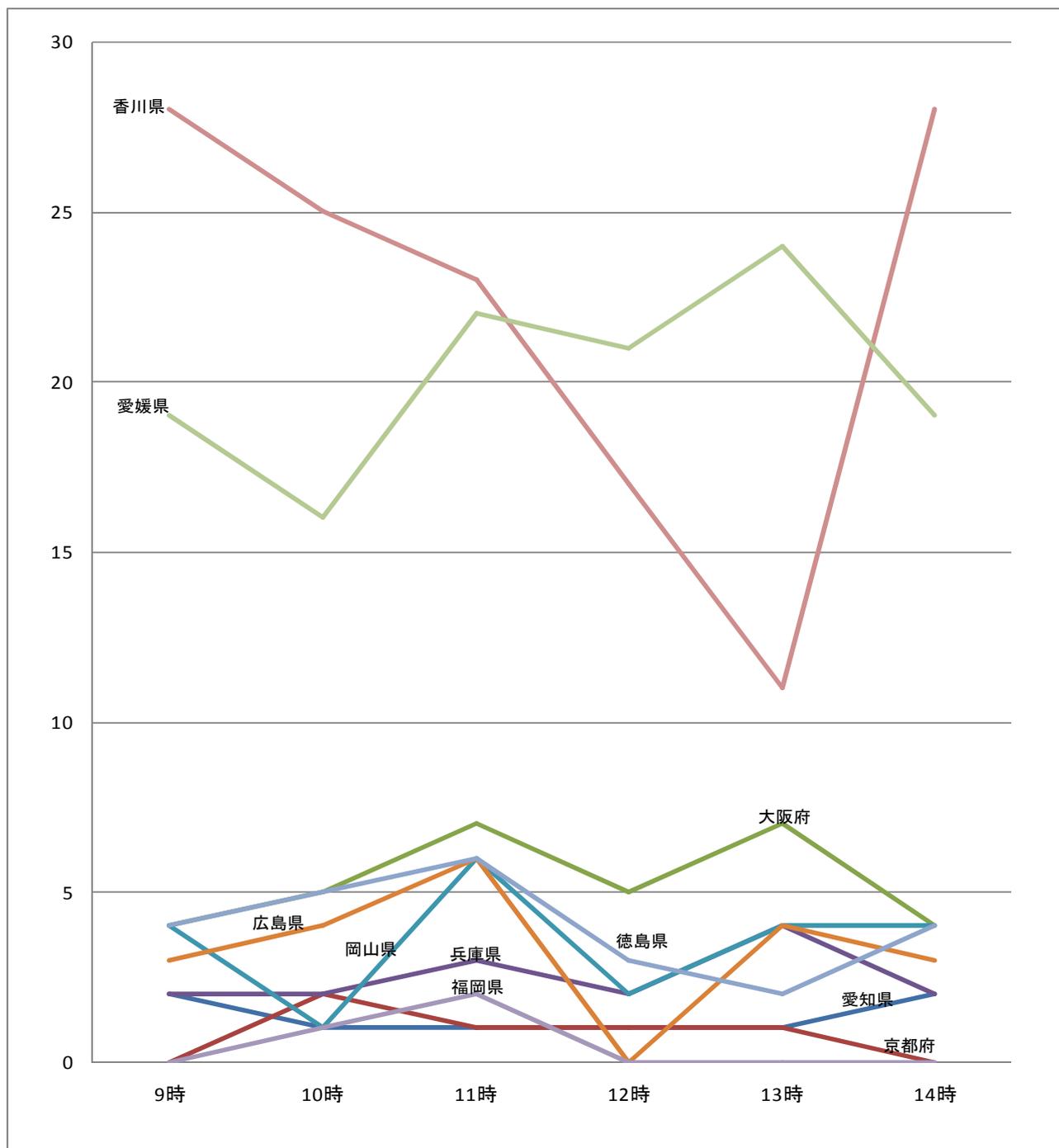
ブロック別に見ると、四国 3 県は 380 台で、秋から 133 台の減少となった。中国は 79 台、近畿は 74 台となっており、中国・近畿は 1 年を通して大きな台数の増減は見られなかった。九州・沖縄からの入込は 14 台（うち福岡が 9 台）と、秋から 7 台増加している。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 17 台（春：25 台、夏：36 台、秋：27 台）で、高知 IC 冬・平日と同様に、冬が最も少なくなった。

発地別通行量 須崎 I C 平日 調査日 2010.1.21 (金)

No	都道府県名	9時	10時	11時	12時	13時	14時	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	青森県	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	宮城県	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	茨城県	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0
9	栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	群馬県	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0
11	埼玉県	0	1	0	0	0	0	1	7	6	1
12	千葉県	1	0	0	0	2	1	4	5	10	0
13	東京都	1	0	1	0	3	1	6	7	9	5
14	神奈川県	0	0	1	2	1	0	4	3	3	3
15	新潟県	0	0	1	0	0	0	1	2	1	0
16	富山県	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
17	石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
18	福井県	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0
19	山梨県	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
20	長野県	0	0	1	0	1	0	2	1	1	1
21	岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
22	静岡県	0	1	0	0	1	0	2	4	4	1
23	愛知県	2	1	1	1	1	2	8	4	10	4
24	三重県	0	0	0	0	1	0	1	6	2	1
25	滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	6	7	0
26	京都府	0	2	1	1	1	0	5	4	14	1
27	大阪府	4	5	7	5	7	4	32	35	69	50
28	兵庫県	2	2	3	2	4	2	15	37	45	20
29	奈良県	0	0	1	0	0	0	1	3	8	3
30	和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	5	1	2
31	鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1
32	島根県	0	0	0	0	1	0	1	2	3	0
33	岡山県	4	1	6	2	4	4	21	32	42	32
34	広島県	3	4	6	0	4	3	20	20	16	14
35	山口県	0	0	0	0	0	0	0	2	3	4
36	徳島県	4	5	6	3	2	4	24	28	51	26
37	香川県	28	25	23	17	11	28	132	114	183	110
38	愛媛県	19	16	22	21	24	19	121	111	131	100
39	高知県	419	414	403	335	353	419	2343	2158	2521	983
40	福岡県	0	1	2	0	0	0	3	7	9	5
41	佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
42	長崎県	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2
43	熊本県	0	0	1	0	0	0	1	3	2	2
44	大分県	0	0	0	0	0	0	0	9	4	0
45	宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
46	鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		488	480	488	390	421	488	2755	2624	3178	1375

高知自動車道 須崎 I C 平日 発地別通行量（全交通量上位 10 県）



須崎 IC 秋・平日のすべての台数の合計は 2755 台で、休日の約 91%となっている。全体のピークは 9 時台、11 時台、14 時台に 488 台と、3 つの時間帯で迎えた結果となった。また、高知が全体の約 85%を占めており、須崎 IC・平日は高知の割合が 1 年間を通して高くなった。

各県別の合計は、香川 132 台、愛媛 121 台、大阪 32 台、徳島 24 台、岡山 21 台、広島 20 台となり、香川と愛媛の台数は、交通量の多かった夏に次いで、多い結果となった。

上位 10 県の比較グラフでは、9 時台と 14 時台に香川、11 時台に大阪、岡山、広島、徳島がピークを迎えている。13 時台には愛媛がピークを迎えており、大阪も再び台数が多くなっている。

ブロック別に見ると、四国 3 県が 277 台、近畿が 54 台、中国が 42 台で、九州・沖縄は 4 台と少ない結果になった。

愛知県から北に位置する都道府県の入込は 35 台(春 : 18 台、夏 : 55 台、秋 : 39 台)で、春と比べては台数が多くなっている。

【参考】各IC 発地別合計

No	都道府県	高知休日	南国休日	須崎休日	高知平日	南国平日	須崎平日	合計	参考・秋合計	参考・夏合計	参考・春合計
1	北海道	1	3	2	0	0	0	6	6	9	5
2	青森県	0	1	0	0	0	2	3	2	2	1
3	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
4	宮城県	2	0	1	1	2	1	7	4	5	9
5	秋田県	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2
6	山形県	0	0	0	0	1	0	1	0	4	0
7	福島県	0	0	0	0	0	0	0	4	4	12
8	茨城県	0	0	0	1	0	0	1	3	13	10
9	栃木県	1	0	0	0	0	0	1	5	12	9
10	群馬県	2	0	0	0	1	1	4	5	11	29
11	埼玉県	2	0	2	0	1	1	6	22	55	54
12	千葉県	1	0	0	2	0	4	7	27	66	51
13	東京都	6	5	10	8	3	6	38	41	107	144
14	神奈川県	4	2	3	1	2	4	16	29	115	90
15	新潟県	2	1	0	1	0	1	5	4	8	6
16	富山県	0	0	0	0	0	1	1	0	7	12
17	石川県	1	0	1	1	1	0	4	7	19	12
18	福井県	0	0	0	1	0	2	3	5	13	12
19	山梨県	0	0	0	0	1	0	1	5	4	6
20	長野県	0	0	1	1	0	2	4	11	22	31
21	岐阜県	3	1	3	3	0	0	10	12	37	65
22	静岡県	5	1	4	4	1	2	17	17	42	50
23	愛知県	12	3	4	3	4	8	34	49	174	222
24	三重県	1	2	2	1	1	1	8	23	44	71
25	滋賀県	4	2	4	3	0	0	13	28	65	61
26	京都府	7	3	7	6	2	5	30	63	173	206
27	大阪府	44	28	36	61	47	32	248	387	1011	954
28	兵庫県	38	35	25	23	18	15	154	364	752	800
29	奈良県	4	2	1	3	3	1	14	26	96	116
30	和歌山県	1	5	1	4	3	0	14	20	44	85
31	鳥取県	3	3	0	1	0	0	7	30	29	63
32	島根県	3	1	0	2	0	1	7	23	31	78
33	岡山県	66	28	35	34	45	21	229	369	715	723
34	広島県	44	12	22	35	31	20	164	272	528	574
35	山口県	5	1	1	4	3	0	14	37	80	103
36	徳島県	113	69	29	77	45	24	357	423	665	802
37	香川県	292	181	102	266	186	132	1159	1300	1958	1849
38	愛媛県	297	162	99	174	149	121	1002	1078	1531	1797
39	高知県	2329	916	2620	1427	638	2343	10273	9843	11478	5690
40	福岡県	4	3	4	7	9	3	30	50	116	166
41	佐賀県	1	1	1	0	0	0	3	5	20	10
42	長崎県	0	0	1	0	0	0	1	9	27	26
43	熊本県	2	0	2	0	1	1	6	12	30	31
44	大分県	0	1	2	2	3	0	8	26	38	45
45	宮崎県	0	1	1	0	1	0	3	11	24	18
46	鹿児島県	0	0	1	1	0	0	2	2	11	21
47	沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計		3300	1473	3027	2158	1202	2755	13915	14662	20196	15123